

品質を大切にする <技術の日立>

◇——緑につつまれた近代的な工場で生まれる——◇
クールな世界の代表選手

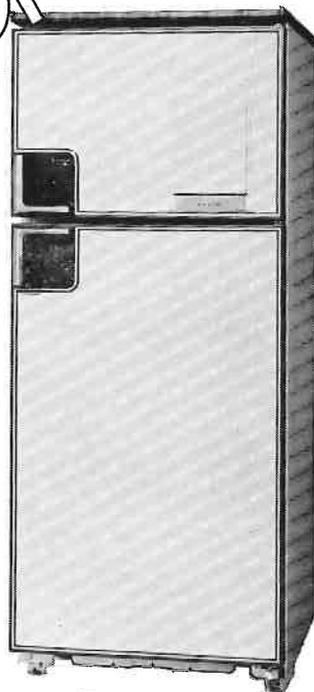
さわやかランドの
白ま
りん



日立ドライエアコン

RA-220IDY

はい!!**氷**



日立冷凍冷蔵庫

R-205TP

ダイナミックな生産設備と徹底した品質管理のもとに、<技術の日立>にふさわしい製品を世に送り出すため、たゆみない努力を続けています。



株式会社 日立製作所 栃木工場

栃木県下都賀郡大平町富田800 〒329-44 TEL.02824-3111

道へのオールトリオン

ナショナルチームと同じように、あるいはそれ以上に云ってよいかも知れないが、日本のレフエリー・ソサイエティのオリピックを指す意欲はなみなみならぬものがある。

日本のレフエリーが、これまで世界の検舞台でホイッスルを手にしたことはない。

正確なデータがないので明言はさげたいが、ヨーロッパ地域以外の国のレフエリーが、世界選手権、オリピックで登用されたケースは、いまだかつてないハズである。

それほど、国際ハンドボール界におけるレフエリーの人選は平生の実績がモノを云い、経験が尊ばれるのだ。アジアやアフリカやアメリカで、いくら巧いレフエリングをすると云っても、IHF（国際ハンドボール連盟）は、簡単に門戸を開かない。その固さは想像以上だ。

日本の関係者は、それだけにいっそう「斗志」を燃やし、アタックを試みているわけで、近年、日本協会審判部の意欲的、前進的姿勢には、こうした背景が、大きく作用していると思う

本誌の調べによると、日本人がレフエリーとしてヨーロッパのコートに立った最初の記録は、昭和36年3月4日、渡欧中の全日本男子がハイデルベルグ選抜(西ドイツ)と対戦した際、同行していた荒川清美氏(現理事長)が、後半の30分間を担当(注・当時は単審制)した時である。

その後、渡欧の機会を得た二、三のかたが、友好的にレフエリングの機会を与えられ好評を得たがビッグイベントでのキャリアを積みまではないならず、IHFの目にとまる「快拳」は生まれていない。

だからといって日本人レフエリーが過少評価されているわけではなく、4年前来日したIHF技術知の大御所エミール・ホルレ氏(スイス)も、実際に日本人レフエリーで国際試合を運行一任したイワン・スノイ氏(ユーゴ)も、「充分、国際舞台で通用するベアが居る」と云っている。

にもかかわらず、孤島のハンデが響いてチャンスは訪れない。日本協会の1年余にわたる交渉も空しく、今秋10月のプレオリピックもヨーロッパ勢がレフエリングするようだが、この程度で坐折することなく、「栄光の日」を目指していっそう日本審判陣の精進を期待しておきたい。(Z)

芽のハンドボール市民

何年か前から本誌あて東京クラブ連盟の公式戦パンフレットを送りつけていただいてる。

このリーグの特色は、5月なかばに開幕し、予選ラウンド終了が10月のなかば、そのあとチャピオンを決める決勝トーナメントを組む日程編成にある。

たいへんな長期戦と思われるだろうが、7月第1週以降は夏休みを2ヶ月とるので、このようなことになる。

ただでさえ暑いところへ、近年は光化学スモッグ問題もおきる東京の夏。

この時期に試合を組んで、集るチームも集らなくなる。なかなか考えたスケジュールではないか。

それに、市民チームを対象にことを運ぶ場合、のべつまくなしに試合や大会を開くのは考えものなのである。

今年の加盟チームは男子27、女子3で、男子は3ブロックに分けるから、1クラブが予選ラウンドだけで、最低8試合はハンドボールを楽しめる勘定。

この試合数を、ともかく5ヶ月をかけて、だいにこなすわけだ。手ごころである。

このあたりがクラブ関係者のこれまででないセンスであって筆者が大いに買うところ。

プロ野球のように、開幕前にきっちり、全日程が発表されているし、仕事や通学に忙しい選手たちも、予定をたてやすい。

口の悪い連中に云わせると、既存の組織より、はるかに秀れた運営能力ということになる。

参加チームも高校、大学のOB職場単位、地域単位、実業団OB大学同好会など多種多様で、なかには県人会的な陣容のチームもある。

同郷人が、ハンドボールを通じて友好を深めあうなどは、ほほえましい。

選手たちの職業、職種も当然のことながら多彩である。

チームの目的は、「楽しみ第一」が圧倒的だが、新加盟の稲門ク(早大OB)のように、このリーグを振り出しにして、最終点を今冬12月の全日本総合出場へ置いていくところもある。

日本ハンドボール界の本流は、競技向上のみを追い求める路線に比べて占められているが、将来はこうした市民ハンドボールを基盤にした組織によって「支持」されるべきではなからうか。

それがスポーツ界本来の姿なのでもあろう。(杉山)

「ハンドボール」

50年7月号(第132号) 目次

モントリオールへの道……………(1)

市民ハンドボールの芽……………(1)

日本協会財政の解説……………(2)

日韓学生交流……………(6)

アジア予選開催地……………(10)

全日本男女始動……………(11)

明日への提言……………(11)

日本実業団リーグ

男子……………(12)

女子……………(16)

各地学生春季リーグ……………(20)

全日本高校各県

予選記録(上)……………(24)

ブロック高校選手権……………(29)

各地の記録……………(30)

編集後記……………(32)

【表紙写真】日本実業団リーグ湧永薬品×三景戦。湧永・戸田のベテランらしいプレー。(6月15日・横浜平沼記念体育館)

撮影・山田真市

危機に立つ日本協会財政

日本協会がかかってない財政危機に見舞われている。

日本協会の発展は健全な財政基盤があってこそ成り立つだけに問題は極めて深刻である。5月17日の全国理事会（本紙既報）では、全理事が各組織、各連盟に対し、現情説明と理解を求め、この危機を総力あげて突破すると決めたが、本誌では最近10年の収支（決算報告）を参考にしながら呻吟する日本協会の台所を“解説”することにした。

（編集委員会）

これまでの日本協会の財政を眺めてみると、貯めてはつかい、つかっては貯めるという繰り返しの意味では「思い切りのよい施策」といえだ。

特に、昭和44年度に行った全日本男子の欧州強化遠征（20人、4ヶ国60日間の転職、合宿）は90万円近い経費を丸抱え。それまで数年間の貯蓄をすべて投じ、内外の話題となったものだ。

別表①の総合収支を一覧するとこうした傾向が浮き出し、田村（会長）―荒川（理事長）体制の特色とさえ云ってよいほどである。

ところが46年度あたりからこうした「やりくり」も、しだいに細かい数字を示しはじめるようになった。

強気で運んできた荒川理事長も「店じまいの危機」と深刻な表情を浮かべ、各会合で財政問題はつねに主議題とされている。

その原因は、物価の高とうと、国際、国内事業の拡充の二点につきさる。

物価の変動は、登録料など収入の上っている面もあるだけに、理解を得にくいのが、事業の進展は、日本協会の成長とイコールだけに微妙である。

特にオリンピック定着で国際事業が拡がり、収支とも史上初の四千万円台をマークした48年度は、男女の世界選手権とユーゴ招待と

いう、かつての日本協会では考えられぬほど大きなスケールの仕事を消化している。

国内事業の前進にもお金がかけられている。

各専門部の事業予算は、48年度から部別に配分されることになったが、それまでは、すべて「予備費支出」の枠で処理された。

みかたを変えれば、その程度の内容でもあったのだが、近年は各専門部の意欲的な姿勢によって、それぞれ一本立ちした予算編成が必要となってきている。

国内事業費も大幅増

例えば、42年度に技術・審判・普及の3部の経費をみると、

技術 九五四、〇九五円
審判 三八一、六六〇円
普及 二七八、一九〇円

である（いずれも本誌調べ）別表②の49年度事業費（中間報告）の数字と見比べていただきたい。

桁違いの増額である。このなかには、全国教育系大学研修会（普及担当）のような新しい大事業が含まれているものもあるし、審判部担当のルールブック印刷製本費の変動といった外的要因も含まれてはいるが、いずれにせよ国内経費は、驚くべきはね上りかたなのだ。

事務局経費もかさむばかりである。別表②の「IH F加盟金」から「印刷費」まで15勘定科目の

総計をみると、例えば40年度は二、七九一、六二八円でおさまっているが、48年度では六、八四三、八九五円と約二・五倍のふくれあがり。

本来、この支出をまかなうのは加盟金、登録金、審判審査料と云われており、この3項目の総額を調べると、40年度が約202万円、48年度が約508万円。

いずれも、支出額に充当して足りないのは、仕方がないとして、支出の二・五倍（40年度）を上廻る二・九倍（48年度）の収入をほじき出していないが、マイナス食いこみ額は40年度が約77万円、48年度が約90万円と逆に増えているのは、痛手の一つとしてはね返っている。

49年度は、また中間報告の段階だが、加盟金は100万円台、登録金は500万円台といずれも史上最高額が記録されているものの、事務局経費も800万円を越すとみられ、ますますマイナス食いこみ額の増える傾向を強めている。

事務局経費というのは、日本協会の基本運営費でもあり、荒川理事長が「店をたたまなければならなくなる」と云うのも、この点を指している。

増収はしているが、事業の拡充にとりてい追いつかぬ現状―結論は当然「新しい財源の確保」となるのである。

別表① 最近10年間の日本協会総合収支(単位円)

	収 入	支 出	剰余又は損失(△印)
昭和39年度	15,126,126	9,458,797	5,667,329
昭和40年度	10,837,203	8,488,827	2,348,376
昭和41年度	18,734,710	17,283,478	1,451,232
昭和42年度	18,344,070	17,840,621	503,449
昭和43年度	12,685,582	11,032,954	1,652,628
昭和44年度	16,012,274	26,036,498	△10,024,224
昭和45年度	18,044,190	11,910,039	6,134,151
昭和46年度	34,470,563	40,508,060	△6,037,497
昭和47年度	23,530,365	20,903,507	2,626,858
昭和48年度	46,405,948	44,436,308	1,969,640
昭和49年度(推定)	27,525,000	37,585,000	△10,060,000

「企業の後援」は難行

新しい資金源となると、これまでまづチームが頭に浮かび、選手（個人）が対象とされた。

しかし、この10年間再三にわたる値上げは、チームや個人の拒絶反応を生みはじめていた。2月の全国代議員会では、かなり厳しい声がかかれ、執行部側も「これ以上ムリだ」という感触から、辛くも3ランクの組織協力金徴収（本

別表② 最近10年間日本協会一般会計支出項目別一らん表(44年度以降は総合会計)(単位円)

	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度 (推定)
I. H. F 加盟金	133,930	83,836	280,642	517,960	189,794	981,762	730,830	452,514	159,752	196,000
日体協加盟金									100,000	
協会室賃借料	480,000	480,000	480,000	720,050	294,900				720,000	
会議費	210,182	200,883	323,801	377,110	493,818	204,635	352,855	408,343	631,210	1,353,000
会議旅費・交通費	285,260	203,190	727,934	552,366	1,630,015	730,670	777,720	1,143,910	各部事業費に含む	
大会旅費			894,464	133,818	108,320					
総務部事業費	事務局雑費に含む			予備費支出に含む			277,855			1,683,000
補助金	100,000	300,000	300,000	国内事業費に含む	145,000	350,000	125,000	1,281,800		
大会参加費			217,000	266,000		209,298		97,048		133,000
事務局雑費	107,820	217,269	117,736	雑損失に含む	13,740	15,240	34,707	30,505	174,840	211,519
人件費	547,720	360,640	450,800	956,583	920,110	1,325,381	1,784,132	1,951,800	2,311,800	2,968,040
備品費	68,200	36,112	15,450	26,650	148,664	48,328	106,951	142,531	12,500	1,910,000
消耗品費	44,945	54,069	182,137	134,510	326,946	68,360	124,345	385,343	134,312	
通信費	307,328	384,046	421,523	714,005	1,395,870	683,984	1,087,239	1,249,169	710,410	6,150,000
印刷費	506,243	219,646	168,800	846,510	2,702,230	2,837,973	3,547,190	4,464,586	607,105	
機関誌発行費	43年度までは特別会計									4,732,553
編集・取材費					200,000	263,400	264,170	122,900		
予備費支出									0	0
審判部事業費	434,470	競技力向上事業費に含む	1,347,517	1,950,729	734,460	930,506	939,471	866,245	1,791,910	1,028,000
普及部事業費									184,170	1,149,000
中学部事業費								550,000	550,000	650,000
競技力向上事業費	800,000	1,200,000			10,224,933	1,712,003	3,591,009	3,962,834	2,551,759	5,301,000
技術部事業費	予備費支出に含む(41年度は競技力向上費)					50,000	123,600			
強化委員会費						7,280			109,330	
世界選手権費		3,331,800	特別会計		3,839,667	529,645	5,762,184	1,535,855		10,097,000
国際事業費	410,000	1,600,000					19,375,849	1,587,710	26,785,520	2,347,000
国内事業(全国大会)費	36,632	906,870	800,000	1,176,333	785,000	950,000	770,000	952,500		
渉外・交際費	370,395	394,289	86,159	389,178		予備費支出に含む			139,171	346,731
I F 会議費		欠席		0		0		240,000	240,000	740,000
スポーツ少年団費	0	916,880	0	0	0	0	0	0	0	0
全日本選抜自主開催					426,893		618,241	0	0	廃会
利息	0	0	0	0	0	0	129,737	94,255	0	100,955
雑損失	事務局雑費に含む			110,000	1,551,138	216,574	37,800	317,604	320,000	55,000
財務部事業費									188,000	228,000
計	4,843,125	10,889,530	6,396,227	8,880,802	26,026,498	11,910,039	40,508,060	20,903,507	44,436,308	37,585,000

日本協会・四つの固定収入源 (単位円)

	加盟金	登録金	審判審査料	検定料
昭40	410,000	1,459,100	151,000	1,280,000
昭41	420,000	1,310,100	169,800	1,430,000
昭42	370,000	1,379,600	242,000	1,035,000
昭43	340,000	1,256,200	250,500	1,250,000
昭44	420,000	1,779,728	210,000	1,325,000
昭45	465,000	2,587,953	327,800	2,095,000
昭46	440,000	2,781,900	292,600	1,415,000
昭47	890,000	4,976,000	406,800	2,165,000
昭48	910,000	4,662,600	376,000	2,815,000
昭49(推)	1,190,000	5,140,000	(6月1日現在未発表)	

誌139号参照)を議決しただけで終っている。
こうなると、新たな財源は、他の分野に求める以外に道はない。田村会長は、林副会長を中心とする実連一企業畑に支援を求め、3月時点でとりあえず300万円を目標に乗り出したが、その最初のゲートともいうべき「実業団オーナー懇親会」(3月8日、東京)で早くも行く道を閉ざされてしまった。

不況というマイナス材料はあったが、各オーナーは、実業団連盟に用立てを頼むイメージな金策に批判的。はては日本協会の体質

改善を迫る意見も出たのだ。

結局、これまでもナショナルチームの強化宿舎などで、企業側が有形無形のバックアップを行っていることや、今後もこの面では協力を惜しまない、などの点が確認されただけで、新財源を狙ったこの工作は、事実上、白紙に戻った。

不安定な収入源

ここまできると、日本協会は、「事業縮小」という悲壮な決意も覚悟しなければならぬ。収入は完全に頭打ちなのだ。

日本体協からの補助金は、競技力向上費165万円(年額)、スポーツ振興金60万円(同)と、毎年ハンを擦したように決まっている。

しかも、消息通は、体協自体の財政難から、この額は減ることはあっても増えることはない、と云う。

そればかりか、神田財務部長(常務理事)を筆頭とする財政スタッフは50年度予算の洗いなおしの結果、日本体協からの補助金を含め、収入不安が500万円にのぼるという悲観材料を示し、完全に「赤信号」を示したのである。

5月17日の全国理事会は、本誌前号既報のとおり、役員協力金の復活によって500万円の徴収を目標み、このほか協賛広告で150万円(一口1万円・150口)の目標をたてている。

弱り目にたたり目といおうか、

今春の世界女子選手権アジア予選は、韓国でのAゾーンが一切の経費参加国負担、イスラエルとの決勝が、密室試合となったため支出700万円、収入ゼロという惨々な結果で、47、48年度に貯えた約100万円をはたき出したばかりか、なお500万円近い欠損を生んでしまった。

44年度に一千万円を越す赤字を招いた例があるが、49年度は、それにつぐ損失となって帳簿がしめられたようだ。

(ちなみに、国庫補助は、予選会には一切交付されず、本大会出場についてのみ一人につき往復旅費の3分の2が支給されるだけ、それも最近では12人分が通例。

世界選手権、オリンピックとも今後はアジア予選が必ず課せられるだろうから、男女とも毎回300~500万円の支出は避けられないことになる。)

この49年度の「へこみ」を田村会長は、未収金が約200万円あることから、実質的には200万円程度としているが、それにしても、現況ではかなりの負担にちがいはない。

成長への陣痛として理解を

ここ数年、日本協会の発展は自覚しいものがある。これは掛け値なしの評価だ。

事業の総点検も必要ではあろうが、この上昇機運を財政面の力不

(注)この特集で示されている数字はすべて、各年度の「日本協会決算報告書」から引用
3頁の別表②内の注釈は編集委員会によるもの

足ではまかせてしまうのは、あまりにも惜しい。

財務部は、全国連盟代表によって緊急編成した財政委員会と協議しながら、長期的展望に立つ財源開発案を打ち出すとしているが、一方で、すでに内部から拠金することは限界にきている、という声もある。

天井の見えた資金繰りの中で、何から何まで賄うことの難しさは日本協会が大きくならねばなるほど強まってくるだろう。

場合によっては競技力向上事業と国際事業を一般会計から切りはなすことも考えなくてはなるまいしかし、当座の危機突破は、やはり中央、地方を問わず全役員が現情を理解し、この苦難を、さらに斯界が発展する陣痛と受けとめ協力を惜しまぬ姿勢を示すことではあるまいか。(了)

49年度決 日本協会の昭和49年

算終わる 度収支決算は、5月末から、日本体協派遣の田沼次郎大河内誠一両公認会計士によって監査をうけていたが、6月6日終了した。(49年度決算は全国代議員会承認後、本誌にも掲載)

スポーツ 充実のとき

GIO SPORTS WEAR & GOODS

- スキーウエア
- アスレチックウエア
- スポーツネット
- ゴルフウエア
- 登山ウエア・用具
- リュック・テント
- ベースボールユニホーム
- フィッシングウエア
- スポーツ用具
- その他



株式会社 ジョディオ

本社 大阪府吹田市豊津町2番3号 〒564 TEL (06) 385-1111(特)

東京・札幌・仙台・名古屋・広島・福岡



VICTOR

■今日の声に耳をかたむけ 明日の技術に生きるビクター

さらに明るく、白もい
ちだんと鮮やかに!

18型 C-5218型

(本体)標準価格 139,800円

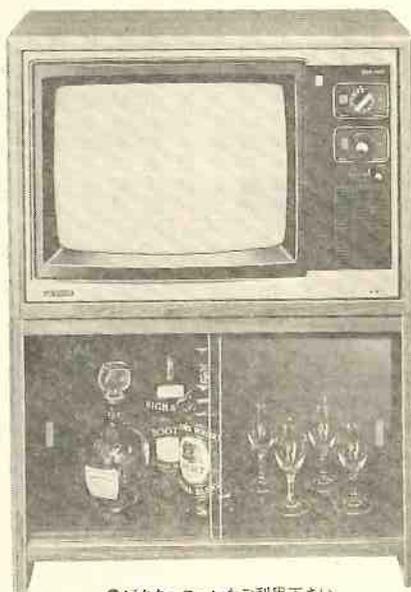
(アンテナ・工事費別)

別売り:テレビスタンド(ガラス戸付き)

CFT-521 6,600円



ビクター
純白カラ



●ビクターローンをご利用下さい

雷災からゴルファーを守る大崎のFYケージ



東京ゴルフ倶楽部

いま、安全なゴルフ場作りが、
社会的なニーズを呼んでいます。

もしプレー中に雷に会ったら、せっかくのナイス
ショットも、命がけて逃げなければなりません。
そんな時、安全な待避小屋が備えてあれば、あな
たのゴルフ場は完璧です。

落雷は、時、場所、人を選びません。安全な待避小屋
→大崎のFYケージを適所に設置して中に入れば、
雷災から完全に保護されます。



大崎電気工業株式会社

本社 東京都品川区東五反田二丁目二番七号

☎ (03) 443-7171 (大代表) 〒141

FYケージ

防雷シエルター

工業所有権出願中
特許3件
実用新案4件
意匠5件
商標1件

男女とも2勝2敗

韓国2強に勝てず 男子

～日韓学生交流～

合をまじえ、出足よく2連勝した
が、後半2戦は、韓国ナショナル
を中心とした地元チームに敗れた
これで通算成績は、男子が46戦
27勝4分15敗(うち7人制・40戦
21勝4分15敗)、女子が18戦9勝
1分8敗(すべて7人制)といざ
れも日本側のリード。
一行は、6月21日無事帰国した

男 子

第1戦・円光大との試合は6月
13日午後4時30分から俣里(イリ)
で行われた。

円光に追撃かわさる

円光	18	(9-16)	13
全日本学	13	(9-17)	13

得0023132000000
生政大中央城体社京田
学産産産志早稲
本法京中九中名法日同中早
日田比生馬熊本田野庭本垣田
全柴日浦中大山村菅大藤布山

GK 崔文允 朴
F P 崔文允 朴

18 (4) PT (1) 13

第2戦・成均館大との試合は15
日午後4時20分からソウル運動場
(屋外)で行われた。審判||若山
博(日)、李峯(韓)
成均館 27 (1215-174) 21 全日本学

得002148011022
日本田比井田生田馬熊本野藤垣
【柴日丸山浦村中大山菅齊布
GK 崔文允 朴
F P 崔文允 朴
27 (6) PT (2) 21

第3戦・清州大との試合は18日
午後3時30分から忠北体育館で行
われた。審判||金相益、韓英鎮
全日本学 25 (1114-108) 18 清州

後半なかばに立ち直り

清州	18	(11-14)	108
全日本学	25	(11-14)	108

得001612514022
日本田比庭本本藤井野田生田藤
【柴日大山藤齊丸菅山浦村齊
GK 崔文允 朴
F P 崔文允 朴
18 (4) PT (3) 25

後記 丸井圭仁
清州は韓国特有の2・4ディフ
ェンス。我々もこのシフトにどろ
にか馴れ得点をあげたが、守りが
甘く、清州のパネを活かしたサイ
ドシュート、スカイプレーにゴー
ルを奪われ一進一退をつづけた。

しかし、前半なかばすぎから日
本のディフェンスが固まりはじめ
斉藤が2分間、5分間とたてつづ
けに反則退場をとられたあとも、
巧く乗り切り、山本の好技でリー
ドを奪えた。
後半はメンバーを組み替えたが
1点入れられると、すぐに取り返
す確実な試合運びで、優位を保つ
た。

審判のジャッジが、清州に甘く
後半だけで4本のPTを日本はと
られたが、前半のリードがあった
ので焦らなかつた。
それにしても韓国のディフェン
スは、トップ2人が45度シュータ
ーに密着するような位置をとって
押しあげてくるため、我々はどう
してもハーフライン近くまで退っ
てボールを廻すようになり、攻め
こむタイミングを狂すことがしば
しばあった。(F P・大阪体大3
年)

後半一気に勝負つける
第4戦(最終戦)・釜山大との試
合は19日、釜山の九徳体育館で行
われた。審判||若山博(日)、張裕
文(韓)
全日本学 23 (149-117) 13 釜山大

久保義雄団長(全日本学連理事)
の話。ピックアップチームのもの
さと、単独校のまとまりが対照的
に表れたシリーズだった。
韓国側は、なんとしても日本に
勝とうという気持ちが強くと、各会
場とも熱気にあふれていた。
今後のこの大会のありかたにつ
いては、韓国内にも、2国間だけ
の交流は検討すべき時期だ、とい
うムードが芽生えてきているよう
で、将来は「アジア学生選手権」
に拡げたい、という話も非公式な
がら出た。

力で押しこめる韓国

釜山大	13	(0)	PT (1) 23
全日本学	23	(0)	PT (1) 23

得0012332223350
日本田比野本本藤田熊垣井馬
【柴日菅山村浦齊山大布丸中
GK 崔文允 朴
F P 崔文允 朴
13 (0) PT (1) 23

男子・三沢澄コーチの話 最初
の2戦は、用兵が総花的であった
ためプレーがまとまらず、後半は
二班システムで臨み、これが
効を奏した。
実力的に迫いつかれた感じはし
ないが、最近の日本のプレーが技
巧中心なのに比べ、韓国はストレ
ートな戦法で力感にあふれている
負けた試合も、技が力に制され
たといえる。

女子

仁川市庁の反撃かわす

第1戦・仁川市庁(美業団)との試合は13日午後6時から仁川体育館で行われた。審判||若山博(日) 韓国側審判名未詳
全日本学 16(7-1-6) 14 仁川市庁

□……今年はオリンピック予選。強敵とみられる韓国は、アジアきっての名コンビといわれる車聖福一金成憲(成均館大)を中心に、いぜん学生が主力とみられており、今回の日韓戦は「アジア予選へ一つの目安になる」(全日本・竹野奉昭監督)ものだった。
全日本学連も、この事情を充分承知で、4人のオリンピック候補をはじめホープを並べた強力なピットアップチームを派遣した。
ところが、いきなり日光、成均館に連敗のニュース。関係者を慌てさせた。

□……そのような「心配」をよそに6月21日、羽田空港へ降りたった選手たちは、さっぱりとした表情。
「日本の上位の単独校なら充分勝てる相手」という大熊昌己主将(中央)にはじまって、日韓戦3年連続出場の村田(法政、オリンピック候補)は「年々、韓国学生の力は落ちてきている」という。

得00420013033000(16)

生体体体大(大)大(大)大(大)大(大)女
学女女女女女女女女女女女女
本(日)(東)(日)(東)(大)(東)(中)(武)
日川(田)山(森)田(野)藤(岸)論(辻)
【全谷】藤(林)金(小)山(奥)赤(浦)
【長編】藤(林)金(小)山(奥)赤(浦)
GK
FP
【妊】姫(徳)順(順)順(寿)子(金)
【二】太(聖)分(泰)喜(喜)妙(妙)教(美)順
【三】李(桂)黄(趙)趙(朴)金(權)任
得0010046030
(14) (4) PT

後記 藤山 聖子

仁川市庁にはナショナルプレーヤーが、朴妙順をはじめ四名おり日本で予選していたチームムカラーとはかなりちがっていた。
速攻にも出るしカットインも鋭いものがあった。それにゲームが始まると同時にものすごい応援が始まり、

浦生(中央、オリンピック候補)も「我々の調子がもう一つ整わずの上、ボールが軽かったこと、久しぶりに炎天下のアウトドアでプレーしたことなど、こちら側に「敗因」があっただけ」と相手の実力は、あまり評価していない。この他の選手も「やられた」「負けた」という感じはあまりもっていないようで、「ナショナルな問題はない」と明快だ。

□……しかし、楽観材料ばかりでないことも確か。
三沢澄子(早大監督)は「優秀選手が成均館に固まっており、ここへ日光などの有力プレイヤーを補強すれば、かなりのナショナルがでさそう。日本に対する研究も充分」とみているし、若山博審判員(北信越学連理事長)も「フ

「連敗」にも不安なし
オリンピック予選ひかえ

□……車一金のプレーも相変わらずのたくましさ、巧さのようだ。「車は日本陣営の注目を意識してか、あまり射たず、もっぱらパスサー役。金もサイドよりポストからの攻撃が多かった」(浦生)そうで、「彼らも大学最後の年、アジア予選には斗志を燃やしてくるだろう」(村田)。

今回対戦の学生勢が主体となつて韓国ナショナルが編成されることは間違いない、それだけに日本選手の強気の帰国談は、関係者の不安をいちおう取り除くものだが全日本・竹野監督は、あくまで慎重に、ソウルで勝瀬幸貞役員(東海学連理事長)が撮ったビデオテープを借りて、そのあとで「結論」を出すそうだ。(S)

とまどいを覚える者も出た様だった。仁川市庁で目立ったのはポストプレーヤーのパス廻しからフェイントをうまく利用してくる展開。日本は緒戦のせいもあり自分のペースにうまくもっていかず、調子が出るまで時間がかかった。しかし波にのってきても速攻、ミドルシュートがよくきまった。

後半はPTによる失点が多く苦しい思いをしたが、仁川のボールに対する集中力やシュートにしても身体全部をつかって射つなど見習うべきプレーがあり、手さきだけのプレーが、いかに通用しないかということに反省させられた。(FP。日体大4年)

暑さで苦しい展開
第2戦・鳳永女子との対戦は15日午後2時からソウル運動場で行われた。審判||李文植、高炳勲
全日本学 19(13-1-5) 11 鳳永女子
得003271202002
本川(田)田(山)岸(崎)森(野)藤
【長編】藤(林)金(小)山(奥)赤(浦)

GK
FP
【永】玉(子)順(周)淑(順)淑(恵)心(淑)姫(順)
【鳳】守(仁)妙(寧)英(明)順(明)貞(正)玉(賢)
【鄭】金(村)孫(李)曹(金)金(權)金(梁)楊
得003011110130
▽その他の出場選手「日」FP辻(得0)「鳳」FP趙泰順、金敬愛(いずれも得0)

11(3) PT (5) 19

三菱レイヨン株式会社

後記 赤岸恵美子

相手チームは高校生とOGの混成。気温30度という暑さの中、アウドリアでの試合であった。

立ち上がり、日本側の凡ミスと相手側の強引なまでのポストプレーでPTをとられ、5-1までリードされましたが、GK長谷川の好守により追加点を阻み日本側は除々に波に乗ってきた。後半は完全に日本のペースで早いボール展開と速攻などで加点、勝利をおさめた。観衆の熱狂と暑さで前半は苦戦したが、後半は、思い通りのゲームができたといえる。この日は男女とも韓国では実力、人気ともトップのチームで観衆全員が心からの拍手を送っているところなど、日本には見られぬことで、少々うらやましい気もした。

(FP、東女体大4年)

目立つ李相玉の攻撃力

第3戦・忠州工専女子との試合は18日午後2時10分から、忠北体育館で行われた。審判||若山博(日)、朴千祚(韓)

忠州工専 17(10-14)14 全日本学

▽その他の出場選手【日】FP浦崎(得0)

後記 金森 健子

今回の対戦相手で最強といわれる忠州工専。前評判どおり、秀れ

得00025150010000
本田川 藤田岸山 田森 辻野
谷橋 安山赤藤 小金 奥

GK 淑順順南玉賢淑愛
性福秀順相炳榮英
忠李 性福秀順相炳榮英
得0 02000103200

17(4) PT (1) 14

た脚力をみせた。

前半開始直後、忠州工専にPTを与えたが、幸いにも得点にはならず、前半4分、藤山のカットインからのシュートがきまり、一点をリードした。しかしその後は忠州の早いプレーに日本ディフェンスがゆさぶられ、押され気味、前半点島をつけられた。

後半もたて続けに得点をゆるし相手のエース・李相玉(ナショナル)をマンツーマンでマークした

が、サイドに走りこまれ、得点された。

しかも日本の攻撃が当りの強い相手守備陣に封ぜられ、4点しか返すことが出来ず、初の敗戦となった。

全般に、相手のプレーはパワーフルで、中でも李相玉のシュート力の強さは目立った。

日本は、後半いともペースを握れず、逆転機をつかめなかった(FP、大阪体大4年)

行われた。審判||李善行、金広錫
漢城大 16(10-8)13 全日本学

GK 淑光静宜淑子淑子淑淑善実
漢賢雪美京英淑子淑子淑淑善順
得00181141000000
【漢】金興張委村金金金村省金房

16(5) PT (1) 13

▽その他の出場選手【日】FP奥野(得0) 【漢】FP李熙淑(得0)

後記 安藤由美子

体育館は縦32メートル横19メートルという非常に小さな所でしたので、速攻を主とした我々のチームとしては、大変むずかしい試合でした。スローオフしてから目の前にすぐ敵があり、どのくらいの間隔をとって攻撃したら良いのかが全くわからず相手のペースにのってしまいました。又、韓国のチームは全体的にとっても乱暴なディフェンスをしたり、国がらの違いによるいろいろなアクシデントもあり、国際試合のむずかしさを身にしみて感じさせられました。

我々が大きい学ばなければならぬことは、韓国のハンドボールは「ねぼりのハンドボール」であるということ。ルーズボールの処理、シュートに対する執念——身を投げうっても入れようという態度——、プレートをしいながら

感心させられました。後半の2試合に連敗したのも、このボールに対する執着心が、我々とかかなりの差があったからだと思えます。(FP、東京学芸大3年)

日本の影響うけた「走り」

女子・高野亮コーチの話 これまで見聞した韓国女子とは異り、各チームとも非常によく走り、多彩な展開を見せた。

「走り」は、明らかに日本のナショナル、実業団の影響を受けてのもので、秀れたボディコントロールと相まって、今後は、いっそう軽視できぬ存在となる。

韓国協会は、女子に相当力をつけており、今回のテレビ中継も女子だけだった。

韓国、五輪 日韓学生交流の団予選招かず 長で訪韓した久保義雄氏(全日本学連理事)が、6月21日羽田空港で語ったところによれば、韓国は、モントリオールオリンピックアジア予選を招致しないことに決めているという。

日韓高校、今夏ソウルで

昨年、開会直前に休会となった日韓高校交歓スポーツ競技会の再開が正式に決定。8月22日から24日までハンドボール男女など9競技が行われる。ハンドボール代表は男女とも第26回全日本高校選手権優勝校の予定。

スポーツは生きる飲み

勝利を呼ぶ 3本線

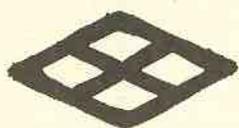


adidas アディダス トレーニングスーツ

日本総発売元/株式会社デサント

Made under Adidas license

合織糸・合織混紡糸



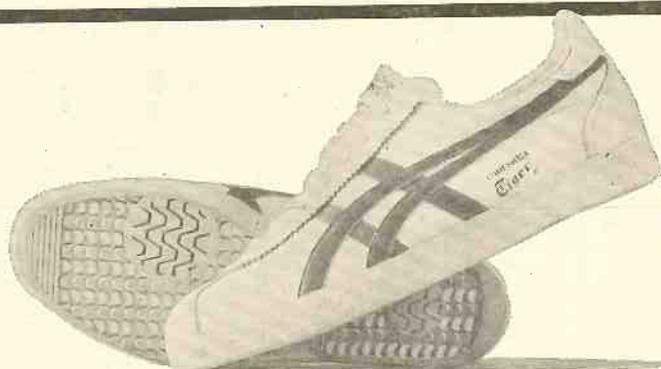
田村紡績株式会社

社長 田村 正 衛

四日市市東茂福町10-17

TEL 0593-65-2156 (代表)

郵便番号 512



新発売!!

ハンドボールLE-SP

- サイズ 22.5~28.0
- カラー 白×赤オニツカライン
赤×白オニツカライン
- ¥6,700

俊敏な動きができる新鋭——

先制『攻撃』用

Onitsuka 競技に適した軽くて動きのいい——



タイガー®ハンドボール

競技者を支える総合スポーツ用品メーカー

オニツカ株式会社

神戸・大阪・東京・福岡・名古屋・仙台・札幌

アジア予選 進展しない開催地問題

史上初めて男女のハンドボールが行われるモントリオール・オリンピックは、いよいよあと1年後にせまったが、男子アジア予選は、複雑な国際情勢がからんで、いっこうに事態の進展がない。

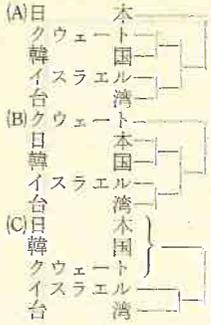
各国とも財政困難

本誌既報のとおり、アジア予選にエントリーしたのは日本のほか韓国、イスラエル、クウェート、台湾。

IHF(国際ハンドボール連盟)は、4月の常務理事会で、5ヶ国2回総当りで代表1ヶ国を選ぶように指示、各国に対し、予選会の開催を打診した。

これに対し、日本協会は5月17日の全国理事会で、日本への誘致を見送ると決め、他国へ開催をゆだねることとした。

しかし、他の4国も大会期間中参加各国選手団、レフェリー(I日本協会提案の組み合わせ(3案))



HF派遣)、役員の滞在費一切を負担するだけの財政確保が難関となり、本誌が6月10日現在で得た情報では、各国とも、その態度を表明していない。

IHFへの回答は切りは、6月30日までで、なお事態進展のようには残されている、というものの消息通は、大きな前進はあり得ないともみている。

条件つき開催のケースも

IHFが、今回、これまでの権威主義をかたがた捨て、アジア予選だけは、屋外コートで行ってもよい、としたことから、一部に「台湾立候補説」もあるが、いままのところそれらしい動きはない。

イスラエルとクウェートには国際規模の体育館があるが、それぞれ互いの国の入国に難色がある。去年のアジア競技大会サッカーで、クウェートがイスラエルとの対戦を拒否しているのも、好ましい材料ではない。

韓国は、今春2月に世界女子予選を開いたばかり、しかもこの時は、全役員が経費負担をして大会を運営したという台所の苦しさだ

IHFも、こうなることをある程度は予想しているようで、5ヶ国に対し、アジア予選に対する意見の添付、提出を求めているが、

日本協会・荒川理事長は「往復旅費はもちろん、滞在費も参加国側負担を条件とする国がでてくるのではないか」という。

これは、韓国が世界女子予選の際、日本と台湾に望んで、実行されたことだ。

日本、「総当り」撤回を要求

日本協会の「辞退」理由の最大点は、こうした財政問題ではなくイスラエルに対する治安、台湾の入国に関する不安である。

日本協会は、この問題はひとり日本だけのものではなく、各国に関連するとの判断から、IHFに対し、「5ヶ国総当り」の撤回を求め、同時に三通りの組み合わせ提案(ハ上掲)も行っている。

これに対するIHFの反応は本誌(6月20日)までに伝えられていない。遅くとも7月中旬には、すべてが固められるとみられるが、はたしてどのような形式になるか、注目されるどころだ。

日本協会・荒川理事長の話「早く予選法式が決まって欲しいが、現状では、5ヶ国集結」を誘致する国はないだろう。

誘致する国があれば、何処になっても日本は遠征する。日本提案のうちどれか一つが受け入れられた場合は、イスラエル台湾のからまぬカードを日本で開きたい。

アフリカ予選は11ヶ国

IHFはこのほどモントリオール・オリンピックのアフリカ地域予選にエントリーしたのは、11ヶ国であると公式発表した。

4月時点では4ヶ国程度とみられていたもので、アフリカ地域の加盟20ヶ国の約半数が申しこんだことになる。

ミュンヘン予選の時は6ヶ国だった。予選は来年2月アルジェリアまたは同4月ナイジェリアで開かれる予定。

また、アメリカ地域予選は、アメリカとアルゼンチンの2ヶ国だけがエントリー、ミュンヘン予選に出場したメキシコは不参加。

女子3大陸代表戦開催地はワシントンか

日本協会が得た情報では、モントリオールオリンピック女子に出場する「アジア・アメリカ・アフリカ3大陸代表決定戦」の開催をアメリカ協会が、来年7月ワシントンで開く意志を示しているといわれる。

この試合に出場できるのは、すでに日本(アジア)、アメリカ(アメリカ)、チュニジア(アフリカ)と決められており、日本は今冬の第6回世界選手権(ソ連)で4位内に入れば、自動的にオリンピック出場資格を得られ、「3大陸代表決定戦」に参加する必要はない

三景グループは使命感経営に燃えています。



三景のネットワーク

Sunline.

ダンコー

株式会社 三景

- (株)三景 (株)甲商三景 (株)サンテキスタイル (株)北海道三景 (株)東北三景 (株)東京三景 (株)東運 (株)サンレディ (株)サンワード (株)サンライン (株)サンジェル (株)サンノーベル (株)サンユニー (株)中央三景 (株)サンライン縫製研究所 (株)サンロード (株)北越三景 (株)大阪三景 (株)京都三景 (株)岡山三景 (株)中国三景 (株)九州三景 (株)サンパール

全日本男女、本格的な強化体制に

なりをひそめていた男女ナショナルチームが、本舞台を前に本格的な強化体制に入った。
まず、女子が日本実業団リーグ明けの6月16日から7日間、名古屋のプラザ工業体育館に18人の世界選手権候補選手が顔を揃えて、今年度第1回の合宿を行った。

つづいて男子が6月23日から6日間、名古屋の大同製鋼星崎体育館に15人のモンテリオールオリンピック候補(第1次)選手が参集、今シーズン最初の合宿。
女子は、すでに今冬の第6回世界選手権(ナショナルエントリ)も済ませており、あとは9月ごろに予定される代表選手の選考(人数など未定)を待つのみ。
男子は、肝心のオリンピック予選が具体化していないが、プレ・オリンピック(モンテリオールカップ)が4ヶ月後に迫っており、コート陣もこの大会へ一つの照準をあてられているだけに、練習も熱をおびてきた。

なお、男女とも7月中旬に「昭和50年度ナショナルチーム」の名簿が発表される模様で、女子の世界選手権代表選手、男子のプレオリンピック参加選手はこのなかから選び出されることになる。
男子のオリンピックアジア予選代表については、今のところ未定。

12月2日から予選リーグ

世界女子選手権
IHF(国際ハンドボール連盟)は、このほど今冬予選で開く第6回世界女子選手権予選リーグの日程を正式に発表した。

予選リーグは参加12ヶ国を4ヶ国づつ3組に分け(日本誌130号参照)で争われ、各組上位2ヶ国によって決勝リーグが行われる。

また、各組3位で7-9位決定リーグ、各組4位で10-12位決定リーグの行われることも決まった。
日本の出場する予選リーグA組の日程次のとおり。

▽第1日(12月2日) ルーマニア×ノルウェー、日本×チェコスロバキア、日本×ルーマニア、チェコスロバキア×ノルウェー(12月5日) 日本×ノルウェー、

ルーマニア×チェコスロバキア
れもウィルニウス市

▽決勝リーグ 12月7、8、9、11、13日(キエフ市)▽7-9位決定及び10-12位決定リーグ 12月7、8、9日(ウィルニウス市)

チェコに代りポーランド

プレ・オリンピック(男子)

モンテリオール国際ハンドボール大会(プレオリンピック)9月26日(10月2日)の組織委員会はこのほど、参加を予定していた6ヶ国のうち5月にはいりチェコスロバキアが棄権を表明、代ってポーランドに出場の打診をしていることを明らかにした。

なお、各国の選手名簿提出は9月9日と発表されたため、日本協会はこの線にそって選手団(役員

3、選手14)の編成作業をすすめる予定。

NHK杯 日本協会は6月21日は休会 の月例常務理事会で今年のNHK杯国際試合について

役員の兼職撤廃を

機関誌前号に掲載された日本協会専門委員会名簿を見て、ひとところより少なくなったとはいえないが、一人何役かの兼務がみられるのは、考えものではないかと思う。

日本協会の歴史もすでに30年以上の歴史を積んでいるはずだし、OBの数も相当なものだろう。

にもかかわらず、一人の人間が、いろいろなパートへ顔を出

協議、来日交渉を進めていたルーマニア(世界1位)との話合いが進まないなどあって、今年度は休会することを正式に決めた。
NHK杯は、昨年度からNHK側の意向で、国際大会に代えられているもの。

なお、9月6または7日東京体育館で「プレオリンピック壮行試合(男)」を開く計画が進められている。

国体参加資格の統一新見解

日本体協(国体委員会)は、今秋の第30回国体(ハンドボールは四日市市)から年令別採用などを行うが、同時に参加資格(実施要項総則5の5並びに5の8イ)に対する統一見解を6月12日付で発

さなければいけないというのは人材発掘をしないのか、協力体制が整っていないのか、いずれかであろう。

高体連、学連、実連などの名簿が併載されていたら、おそろ

投書欄 明日への提言

く「重復」はいっそうはげしいと思われる。

特に、技術系、審判系のみさかいたなく、名を連ねる傾向がいぜん改まっていけないようなのは、

表した。主な点次のとおり。
①通信制高校の生徒は、その高校の所在地からは参加できず、現住所または勤務地から参加する
②外国遠征など国際競技会に参加中のため、予選会に参加できなかった選手は、本大会に参加できない
③団体競技の場合、地区(プロック)予選会に参加しなかった選手でも、その選手が都道府県予選会に参加していれば、本大会へ参加できる
④団体競技の場合、単独チームが都道府県予選会を通過、地区予選会を前に、他チームから選手を補充することができる。ただしその選手は、都道府県予選会出場選手であること。(同ようなことは、本大会前にも適用できる)

おかし。
以前ならばいざ知らず、多くの人材を輩出している現令であれば、選ぼうも選ぼうだが引き受ける側にも、責任がある神経の行き届いたスタッフ編成を心がけなければ日本協会は、いつまでも「マイナー」から脱け出られまい。

【大阪・OB・会社役員】
★……投稿歓迎。600字以内、用紙自由。紙上匿名を認めますが原稿末尾に住所、氏名、年令明記のこと。

大同製鋼、湧永破り 3冠へ船出

5月末から全国各地で熱戦をくりひろげていた日本実業団リーグ(第16回全日本実業団選手権)は、男子が大同製鋼(愛知)、女子が田村紡績(三重)の優勝を閉じた。

日本実業団リーグ・男子

(5月31日～6月22日)

男子は、予想どおり3年連続3冠王を目指す大同製鋼と、打倒・大同に燃える湧永薬品(大阪)が安定したテクニクと、充実の気力で勝ち進み、最終戦で激突。大同が、豪快な攻撃で湧永を制し4年連続優勝を飾るとともに、3年連続の「3冠王」へ好スタートを切った。

個人賞は最多得点選手が2年連続して大江隆夫(三菱)、最優秀新人が松本良樹(湧永薬品、中大)と決まった。

(勝敗表)

大同製鋼	14	12	9	7	6	6	2	0
湧永薬品	0	0	0	0	0	0	0	0
日新製鋼	0	0	0	0	0	0	0	0
陽明	0	0	0	0	0	0	0	0
景	0	0	0	0	0	0	0	0
崎	0	0	0	0	0	0	0	0
本	0	0	0	0	0	0	0	0
湧	0	0	0	0	0	0	0	0
同	0	0	0	0	0	0	0	0

失点63 得点102 126 156 139 137
 得点143 129 123 110 87 93 70
 敗0 1 2 3 4 4 6 7
 分0 0 1 1 0 0 0 0
 勝7 6 4 3 3 3 1 0

大同は、予想どおり3年連続3冠王を目指す大同製鋼と、打倒・大同に燃える湧永薬品(大阪)が安定したテクニクと、充実の気力で勝ち進み、最終戦で激突。大同が、豪快な攻撃で湧永を制し4年連続優勝を飾るとともに、3年連続の「3冠王」へ好スタートを切った。

個人賞は最多得点選手が2年連続して大江隆夫(三菱)、最優秀新人が松本良樹(湧永薬品、中大)と決まった。

5月31日、6月1日の両日名古屋の愛知県体育館と山口・徳山市体育館で、あわせて8試合が行われた。

▽第1日・名古屋

景 13(5-3) 大崎電気(東京) 8(1-5) 8(埼玉)

得点 110 112 110 0
 下田 藤手原本口 淵田原
 崎 飯 佐井小橋 坂前新橋

景 藤林木藤梨 藤村島 神
 景 藤林木藤梨 藤村島 神
 景 藤林木藤梨 藤村島 神

得点 0 0 5 2 2 2 0 2 0 0

13(3) PT (0) 8

……復調を伝えられる大崎だが、パスミスで好機をつぶしたばかりか、それを拾って攻めこむ三景の巧みな試合運びに、じわじわと点差を開かれて、緒戦を落とした。

三景もけしよい出来ではなかったが、佐々木(全日本)の絶妙な球捌きで大崎ディフェンスをゆきぶり突破口としていた(鈴木厚蔵)。

大同製鋼 24(12-1-2-8) 三陽商会(愛知) 24(12-1-6-8) 三陽商会

……大同は王者らしい試合ぶりで三陽を押しつぶした。

立ちあがりから、藤中(全日本)

得点 11 11 2 0 2 0 0 0 1
 近 森中川野村木方原屋杉

【吉】近田小佐竹 福緒石梅大

景 兄谷中弟井原 輪村田田本崎
 同 柳倉藤柳中松花北守野中清
 得点 0 0 9 6 1 3 2 0 2 0 1 0
 の連続4ゴールをはじめ相手ミスで得た速攻機を柳川弟、松原(ともに全日本)が活かして20分には7-0と差をつけた。

三陽は後半になってどうにかプレーが落ちつき互角に巨りあう場面もあった。(西川勤也)

▽徳山

湧永薬品 22(12-1-6) 日新製鋼(大阪) 22(12-1-6) 呉(広島)

得点 0 0 0 1 3 1 3 1 0 3 0 0
 新田野木川上茂若智谷田本田

【三】佐松村吹下 脇越沖古関徳

景 井井橋川 積本野 田山 井
 湧 今福高津 穂松木 戸大 松
 得点 0 0 2 4 6 3 6 0 1 0 0 0

22(1) PT (1) 12

は、湧永に主導権を握られた。湧永は GK 福井が評判どおりの固い守りを見せていた。

本田技研 20(10-1-6) 三菱レイ
 鈴鹿(三) 12(10-1-6) ヨン大竹(広島)

得点 0 0 2 6 2 0 0 2 0 0 0 0
 菱 本嶋本江川本田村広村田中
 【三】藤中善大山岩武重末岡池田

景 野原上 川井藤実子野田川
 同 本細牧田 長喜佐新金矢勝宮
 得点 0 0 5 1 4 1 4 4 1 0 0 0

20(1) PT (2) 12

……激しい動きの試合で20分6-6と互角に進んだ。

しかし本田はこのあと守りを固める一方、4点を連取、優位に立った。

後半、三菱は7分9-11まで追ったが、本田は再び得意の直線攻撃を爆発させ8分から1分おきに連続6ゴール、相手の氣勢を完全にそいだ。

三陽、三景破る金星

▽第2日・名古屋

三陽商会 18(7-9) 三景 11(7-5) 14(三)

……大波乱といえた。

劣勢の三陽は後半15分あたりから捨て身の攻撃を見せたのが成功。佐野の連続3得点などで22分14-14に追いつき23分田中が豪快なロングを決めて逆転、そのあと2点を加えて三景を突き放した。

得点 0 0 4 0 1 3 3 3 0 0 0 0
 景 藤林木藤梨 藤村島 内島田
 景 藤林木藤梨 藤村島 内島田
 景 藤林木藤梨 藤村島 内島田

得点 0 0 4 0 1 3 3 3 0 0 0 0

【三】佐小佐内高加山川 武飯塩

景 近 森中川野村木方原屋杉
 同 近 森中川野村木方原屋杉
 得点 0 3 4 3 5 0 2 1 0 0 0 0

18(1) PT (1) 14

三景は残り3分間に9本のシュートを飛ばすなど必死に反撃したが、三陽も GK 吉近の好技で防ぎ切った。

大同製鋼 17(9-8) 13(大崎電気)

得点 0 0 3 2 0 2 3 0 0 3 0 0
 崎 下本田原手本 藤口淵田原
 崎 下本田原手本 藤口淵田原

【大】岩福飯小井橋 佐坂前新橋

景 兄谷輪原井弟中村田田本崎
 同 柳倉花松中柳藤北野守中清
 得点 0 0 0 2 1 3 3 7 1 0 0 0

17(2) PT (1) 13

……大崎は前半10分3-1と先行したが、地方に優る大同は20分4-4に追いつくや、中井(全日本)、藤中であっという間にリードを奪い、そのベースを後半に持ちこんで15分14-8と安全圏。

大崎も最後まで試合を捨てず追いかけたが、大同ディフェンスに要所をおさえこまれ、詰めるどころまではいけなかった。(鈴木)

▽徳山

湧永薬品 23(9-1) 5 三菱レイ
得00050000000000

【本嶋本江村川本中田村広重
三藤中岩大岡山善田武重末沖

GK FP 審・青木
永井井田橋野 積川本 山
湧今福戸高木 穂津松 菅 太

得00132344600
23(0) PT (1) 5

○……湧永がめずらしく立ちあが
らからスパート、三菱は防戦一方
となり9-0とはなされた前半26
分、大江がやっと17点を返した。

後半も湧永の一方的な試合とな
り、戸田の好リードから新人・松
木が果敢なプレーをみせて点差を
開き15分14-4、さらに容しやな
い猛攻で得点を重ね、三菱はつけ
いるスキがなかった。(森本浩)

本田技研 17(8-6) 12 日新製鋼
鈴鹿 (9-6) 12 呉

得001222110030
新田野川木茂若田智谷本上田

【日三佐村松下脇吉越沖関吹徳
GK FP 審・横瀬
野原上川 藤実井子田野川

本細牧田長 佐新喜金勝矢宮
得003324310010
17(0) PT (2) 13

○……本田は15分までに5-0と
リードした気のゆるみからか、そ
のあと漫然と試合を進めたため前
半25分6-6、後半2分8-8と
反撃された。

しかし、後半8分のPT(佐藤
II全日本)を口火に4点連取で主
導権は手ばなななかった。日新は
終始気力のこもったプレーで好感
ももてた。(西本利治)

【個人得点5傑・第1週現任】
藤中(大同)16②大江(三菱)11③穂
積(湧永)10④柳川弟(大同)、松本
(湧永)、佐々木(三景)各9

湧永、本田を押し切る

6月7、8日の両日東京
都下調布市の東京重機工業
体育館と広島・呉市体育館
で、あわせて8試合が行わ
れた。

▽第1日・調布
湧永薬品 16(10-7) 11 大崎電気
得002111311111000

【下本田原藤 手本口湖田原
崎】下本田原藤 手本口湖田原
崎 松 東 井橋坂前新橋

GK FP
永井井川積野橋 田本山井
湧今福津穂木高 戸松大松

得0055130100000
15(3) PT (0) 11

○……実力の接近した試合で勝負
を色分けるのはミスの多少だ。
この大会でも男女を問わず、こ
のケースが圧倒的に多い。

大崎は、全日本の王座に君臨し
た頃、60分間ムダなプレーを一つ
も見せなかった。その完璧ぶりは
驚異的でさえあった。今はどうだ。
凡矢から相手につけこまれる。湧
永の楽勝だった。(杉山 茂)

本田技研 30(137-19) 15 三陽商会
鈴鹿

得0 36130000200
陽近 森野川中木村方原屋杉

【吉 近佐小田稲竹緒石梅大
GK FP
田野原藤上 川井田野子川

本細牧佐田新 柳谷 長善勝矢宮
得0026362412400
30(1) PT (1) 15

○……本田のよい面がすべて出た
スピード豊かな直線攻撃は爽快そ
のもの。個人技と組織プレーの使
い分けも満点。当然守りの動きも
よいことになる。

三陽は佐野の奮闘が目立つが、
全般的に近森の配球力を活かし切
るだけの力がまだない。激情家の
近森は不満そうな表情をみせるが
ことを急いでではなるまい。(杉山)

▽呉
日新製鋼 13(6-6) 10 三菱レイ
呉

得00022701000000
【本嶋島本江川本本田村広重
三藤中岩大岡山善田武重末沖

GK FP 審・上田
新田野木上茂若田智川本本田
日三佐松吹下脇吉越村沖関徳

得0011261020000
13(3) PT (2) 10

○……互角の戦況から日新は後半
立ちあがりリズムをつかんだ。
ディフェンスを固めるとともに
吹上、村川、新人・脇若(早大)
が連続得点し、9分9-6とリ

D。15分1点差に詰め寄せられたも
の、すぐにPTと村川のゴール
で優位を保ち、大江を軸に食いさ
がるうとする三菱を振り切った。
(中国新聞戦評から)

大同製鋼 22(1210-7) 15 三
景

得0034410300000
【藤林村島藤栗藤木 田内島
三左小山川加高内佐 塩武飯

GK FP 審・荒谷
同見谷弟輪原田井中村田本崎
大柳倉柳花松野中藤北守中清

得0044612400010
22(2) PT (1) 15

○……大同の先行を三景が追いあ
げ13分4-4、優勝候補同士のら
しい白熱戦となった。

しかし、大同の連いパスワーク
に三景守備陣は遅れ気味となり、
中央、サイドから射ち分けられ点
差が開いた。

後半、三景は15分13-15まで追
いこんだが、大同は余裕を残し、
終盤再び猛攻、快勝した(東昌弘)

▽第2日・調布
大崎電気 32(1715-12) 9 三陽商会
大崎

得0 21044002000
陽近 森中川野村木方原屋

【吉 近田小佐竹緒石梅
GK FP
下本 藤手原田本口湖原田

得000724423910
【大崎 東 佐井小飯橋坂前椿新
得000724423910
32(2) PT (2) 9

○……大崎はGK岩下の速いパス
アウトから帰陣の遅い三陽ディフ
ェンスを突破して速攻を成功させ
久々に発らつとした試合ぶりをみ
せた。

三陽も序盤はPTを有効に使っ
て先行する場面もあったが、しだ
いに動きが鈍くなり、後半10分8
-20と開かれ、戦意をなくしてし
まった。

湧永薬品 16(9-5) 7 本田技研
鈴鹿

得00114400100000
【野原藤 上川実井子野田川
本細牧佐 田長新喜金矢勝宮

GK FP
永井井橋川田野積 山 山
湧今高津戸木穂 松大 菅

得005325100000
16(2) PT (1) 7

○……本田は田上-柳のコンビ攻
撃で好調なスタートを切ったが、
しだいに湧永守備陣の速いつぶし
に動きがとれなくなり、単調なシ
ュートが多くなった。

守りの固まった湧永は木野(全
日本)を中心に多彩な攻撃でポイ
ントをあげる老巧な試合運びで勝
利を確実に手中におさめた。本田
のもろさが出た一戦。(青木敏子)

▽呉
三 景 28(1612-107) 17 日新製鋼
呉

得001160342000
新田野川上茂木若田智本本
田

【三佐吹村下松脇吉越関沖徳

GK (審・平田) 荒谷

景 藤林木村藤島梨藤 田内島

【佐小佐山内川高加 塩武飯

得005136621030

○……三景がお家芸のコンビネー

ションブレを随所に發揮し完勝

前半9分4-4と追いつかれ

三景は加藤が中央から決めて波に

のり、以後も速い展開からゴール

を割り得点差を開いた。

日新は三景の速いパスワークに

ついていけず、おまけにパスミス

が重なってしまい、勝ち目はな

かった。(中国新聞戦評から)

大同製鋼 23(1105) 15 三菱レイ

得0083002110000

【本嶋江中川村本中田村広重

【三藤中大岩山岡善田武重末沖

GK (審・上田) 東

【兄谷井中原輪弟田村本嶋

得002045523101

が総合力の差がはつきりしすぎて

いた。(荒谷拓三)

【個人得点5傑・第3週現在】

大江(三菱)26②藤中(大同)20③柳

川弟(大同)、田上(本田)各18⑤種

積(湧永)、佐野(三陽)各17

本田、前半のリード守れず

週 6月14、15の両日、横浜

3 市の平沼記念体育館、岐阜

第 県民体育館、京都府立体育

館、四日市市緑地公園体育館、名

古屋市体育館であわせて8試合が

行われた。

▽第1日・横浜

三 景 16(8-3) 三菱レイ

得0050100201000

【本嶋江中川村本本田田広

【藤中大田山岡重岩善武池末

GK (審・藤原) 藤原

【藤林木藤梨藤村島 田内島

得00301434401000

【三佐小内高加山川 塩武飯

○……互いにさぐりあいののち先

湧永薬品 30(2010-1) 3 三陽商會

得0 10110100000

【陽近 野川中木村森方原屋杉

【吉 佐小田稲竹近緒石梅大

GK (審・栗城) 栗城

【永井野橋川積 田山 菅 本井

得005517251040

【湧今福木高津穂 戸大 松松

○……三陽は30秒田中のミドルで

威勢よくとび出したが、湧永は戸

田、木野の好リードからすぐに盛

り返し15分7-1と力の差をみせ

つけた。

後半も、技術、体力に優る湧永

が固いディフェンスから速攻を連

発、たてつづけに10点をもぎと

つた。三陽は、相手の気力に圧倒さ

れつけこむスキがなかった(佐分)

▽岐阜

大崎電気 20(119-103) 13 日新製鋼

得0000061210003

【新田野上川木茂若田智本谷田

【日三佐吹村松下脇吉越関沖徳

▽京都

大同製鋼 18(117-8) 16 本田技研

得0022514200000

【野原藤美上 川井田子川野

【細牧佐新田 長喜勝金宮矢

GK (審・寺村) 藤本

【兄谷井弟輪中原村田田原木

得0057130200000

【大柳倉中柳花藤松北野守大中

○……前半15分大同が6-3とリ

ード、そのまま点差を拡げると

思われたが、本田は田上の活躍で

反撃の糸口をつかみ20分6-6か

ら気に逆転した。

大同もすぐ反撃して後半13分11

11、さらに15分中井(全日本)で

先行した大同は、柳川弟(全日本)

が連続3ゴールをたたみかけ20分

15-11と開き落ちついた。好試合。

▽第2日・横浜

三陽商會 14(8-4) 12 三菱レイ

得0004104120000

【本嶋中本村本江川村田広林

23分善本が押しこんで一気に逆転

し、試合の流れを変えたと思え

しかし、残り5分三陽は佐野で

追いついたあと、近藤監督自ら

FTとポストブレを決め、土

心場で、勝利を奪いかえした。

(杉山)

湧永薬品 18(108-3) 8 三

得0032211100000

【景 藤林木藤梨島村藤 内島藤

【三佐小内高川山加 武飯佐

GK (審・栗城) 栗城

【永井本橋積川田野 山 菅 井

得0033241410000

【湧今松高徳津戸木 大 松

○……好・不調の明暗がはつきり

湧永は、若手のブレに精彩が

あり、特に前半22分、松本が左

インぞいに単身持ちこんだ速攻は

近來にない快走で印象に残った。

GK福井の堅守も光る。

三景が五角だったのは前半18分

4-4まで。そのあとはパスが乱

得00003200422000
 下本原手 本口田湖藤原田
 崎 下本原手 橋坂飯前佐樽新
 岩福小井 橋坂飯前佐樽新

GK (審・未宮)

野原藤上 柳谷 川井田野子川
 本細牧佐田新 長喜勝矢金宮
 得0042110102000

GK (審・西川)

佐藤のダイナミックなシュートを中心とした本田の反撃を許し、28
 11分とされ引き分けた。両チ
 ームともプレーに慎重さが欲しい
 (宇尾野)

▽名古屋

大同製鋼 23 (1112-16) 11 日新製鋼
 得0000030251000
 新田野木川上茂若田智田木本

GK (審・浅野)

【日三佐松村吹下 脇吉越徳沖潤
 GK (審・河野)

【弟谷中井原輪村弟田田原本
 同】大柳倉藤中松花北柳野守大中
 得0004125400241

○……大同は中井のロングと北村の活躍で先行したが、何時になくパスの失敗がみられ、日新の逆襲をうけて、前半20分までは思うよ

ろに点差をつけられなかった。そのあと大同はソツのない攻撃で加点、後半は若手を繰り出す余裕をみせ快勝したが、日新も一試合ごとにその力を引き上げており今後の活躍が楽しみだ。

▽第1日

大崎電気 28 (9-14) 7 三菱レイ
 得00020202012000
 本嶋本川広本村田中田

GK (審・光島)

【藤中岩山末善角重武田池
 GK (審・山本)

【下本手藤 田原口湖本藤原
 崎】大岩福井佐 飯小坂前橋武椿
 得00522232531441

○……大崎の快勝。立ち上がり1分飯田のPTで先行した大崎は4分東、5分には飯田が強シュートを決めてあっさり3-0。そして15分すぎにも佐藤、井出らが甘い三

菱ディフェンスを簡単に突破して前半で9-4と大勢を決めてしまつた。

リードオフマン大江を欠く三菱は、ディフェンスがもろい上に攻撃もムリなパスが目立ち、最後まで大崎守備陣を崩せないまま。とうとう白星なしで終わった。

【小山敏昭・共同通信大阪運動部】

本田技研 28 (1612-19) 16 三景
 鈴鹿 得0020048200000
 景 藤林木藤梨藤村島 田内島

GK (審・望月)

【三佐小佐内高加山川 塩武飯
 GK (審・藤井)

【原野田藤井上川 実川子野
 田】牧細勝佐喜田長 新宮金矢
 得0009632430001

○……本田が方で三景をねじふせた。先手をとつたのは三景だが、しだいに本田が持ち味の豪快なプレーを披露、9、11分佐藤がたて続けに中央から強烈なジャンプシュートを決めて逆転、さらに新実のポスト、喜井のジャンプシュートで気落ちした三景を突き放した。三景は力の本田のベースにはまり、得意のコンビネーションプレーが最後まで見られなかった。

▽第2日 (最終日)

三陽商會 19 (109-17) 14 日新製鋼
 得0003330030002

GK (審・丸岡)

【三佐下吹村脇吉越松徳沖潤
 GK (審・丸岡)

【近野川森中村方木原屋杉
 賜】吉 佐小近田竹緒稲石梅大
 得1 3433300220001

○……後半早々、日新が越智、吉田のシュートで9-1とした時、試

の4連覇を阻めたにちがいない。そういう意味では、大同の勝利は幸運だったとも云える。

○……スタートは両チーム固くなく、パスミスが多く、一進一退のゲーム運びがつづいた。

しかし、シュート力で優る大同は18分中井が豪快なジャンプシュート、19分柳川弟の速攻で5-3とリードを奪った。

そして前半終了間ぎわに藤中がFTから、花輪もポストから加点し、8-4と優位に立った。

○……しかし後半に入ると湧水も津川、穂積の積極的な攻撃、ベテラン森、高橋の巧味のあるコンビネーションプレーで大同ゴールに迫った。

ところが、決定力があ一つでなかなか点差を詰められない。

いい形のシュートに結びつけるつなぎ役、木野の欠場がここでも響いた。

ホイッスル直前、穂積が連続得点し、場内をわかせたが、前半のハンデは、最後まで取り戻せなかった。

I・H・F審判会に2名派遣

日本協会は6月21日の月例常務理事会で、7月20日からシッター(オランダ)で開かれる「第15回IHF審判会議(講習会)」へ2名の審判員を派遣することに決めた6月中旬に入選される。

▽大同製鋼 17 (8-14) 13 湧水薬品
 得0000123700000
 永井井田橋 川積本 山井

GK (審・山本)

【福今戸高 津徳松 菅 大松
 GK (審・新村)

【兄谷中井弟輪原田村本田原
 同】大柳倉藤中柳花松野北中守大
 得0033330030002

○……この試合を目標に調整してきた湧水にとつて、3日前の練習で右足靭帯を負傷したエース木野の欠場はどこかたえたものはあるまい。

17-3。4点差。ゲーム内容からも木野さえいれば、強豪・大同

- ～表彰選手～
- 最多得点 江新 隆夫 (三菱)
 - 最優秀選手 大秀松 七井中井川野積藤
 - ベスト GK FP

- ～個人得点10傑～ (本誌調べ)
- 35 江積川上野中藤川野藤村
 - 33 大柳柳田佐藤佐津木加山
 - 32 隆豊 敬文憲要 正佳
 - 28 夫彦実三彦二 昭実博生
 - 27 菱永同田陽同田永景景
 - 26 (三湧大本三大本湧湧三三)
 - 26 夫彦実三彦二 昭実博生
 - 26 敬文憲要 正佳
 - 24 隆豊 敬文憲要 正佳
 - 23 夫彦実三彦二 昭実博生
 - 23 敬文憲要 正佳

は鈴木木のシュートで散発的に得点しただけ。(下野新聞戦評から)

▽熊本
ブラザー 14(5-16)10 東京重機工業 5030111000
【重機】 原川上田口山田口地
【田】 古市村折橋寺山菊

【重機】 古市村折橋寺山菊
【田】 古市村折橋寺山菊
【重機】 古市村折橋寺山菊
【田】 古市村折橋寺山菊

ころがなく、前半は19分蔵田(全日本)―篠田のパスプレーが光っただけ。後半もミスが目立った。

大崎も、後半9分6-8まで結ったもののパスミスやシュートミスが多く、わずかに深堀の攻撃力が注目されただけだった。

日立栃木、思わぬ3連敗
▽第3日・熊本
ブラザー 8(11-12)5 大崎電気工業 00200211000000
【重機】 村島定川野場堀吉藤村田尾
【田】 西中席長内大深永工中吉杉

【重機】 村島定川野場堀吉藤村田尾
【田】 西中席長内大深永工中吉杉
【重機】 村島定川野場堀吉藤村田尾
【田】 西中席長内大深永工中吉杉

【重機】 村島定川野場堀吉藤村田尾
【田】 西中席長内大深永工中吉杉
【重機】 村島定川野場堀吉藤村田尾
【田】 西中席長内大深永工中吉杉

【重機】 村島定川野場堀吉藤村田尾
【田】 西中席長内大深永工中吉杉
【重機】 村島定川野場堀吉藤村田尾
【田】 西中席長内大深永工中吉杉

得0 2331010000
機中 口原川上田山田口地
【重機】 折古市村折橋寺山菊

【重機】 折古市村折橋寺山菊
【田】 折古市村折橋寺山菊
【重機】 折古市村折橋寺山菊
【田】 折古市村折橋寺山菊

田村紡 8(4-13)5 日本ビクタ
得0 01110030000000
【重機】 辺木見野賀藤積藤谷田本島

【重機】 辺木見野賀藤積藤谷田本島
【田】 辺木見野賀藤積藤谷田本島
【重機】 辺木見野賀藤積藤谷田本島
【田】 辺木見野賀藤積藤谷田本島

得0 0000210010000
【重機】 谷海藤藤賀谷木藤水郷内郷

【重機】 谷海藤藤賀谷木藤水郷内郷
【田】 谷海藤藤賀谷木藤水郷内郷
【重機】 谷海藤藤賀谷木藤水郷内郷
【田】 谷海藤藤賀谷木藤水郷内郷

▽第2日

立石電機 19(71-2)4 東北ムネ
山鹿 7(1-2)4 カタ

得000121000000
【谷海水木谷賀藤郷内藤 郷
ム薬熟清鈴細有遠後木近佐 郷
【薬熟清鈴細有遠後木近佐 郷
GK GK
F P 審・小宮 朱宮

立石 田山田田野下湖崎本井下
得004133230120
【和丸島蔵藤紀山池加山石平
得004133230120

○……立石の圧勝だった。ムネカ
タ・ディフェンスはコンビネーシ
ョンが悪く、立石の早い動きにま
どわされて15分までに8点を奪わ
れてしまった。

ムネカタは攻撃に廻っても、立
石守備陣の出足にあってつけこむ
スキがなく、細谷、鈴木のプロス
トプレーでなんとかゴールをあげた
にとどまった。(鈴木淳蔵)

日本ビク 9(6-3)6 ブラザー
タイ 3(3-3)6 工業

得002111202000
【刃木藤積見賀野藤田島本谷
日渡鈴加徳連額高齊池小滝架

GK GK
F P 審・部梅 西村

田本木田川森井崎川中石平
【井山佐原小藤宮中山楠宮
得00001022300000
○……互いに積極的な攻撃でスタ
ートからとばしたが、ピクターは
10分額賀のシュートで3-2と先
行してから一気に波にのり高野、
加藤らが着々と加点した。

ブラザーもけして悪いものでは
なかったが、宮崎のロングがピク
ターGK陣に読まれていたことも
あり点差が縮らず、後半は要所で
PTをとられて傷口を拡げ敗れた
(個人得点5傑・第2選現在)①
宮崎(ブラザー)18②蔵田(立石)
15③古佐原(重機)、篠田(立石)
各13④島田(立石)12

田村紡、手強い連勝
6月7、8日の両日、東
京都下調布市の東京重機工
業体育館で4試合が行われ
た。

▽第1日
大崎電気 6(3-1)3 日立栃木
得000031000000
【谷城井山岩庭村木井田
日桑本鈴小大杉田鈴向山藤

GK GK
F P 審・岡村 勝

村島村定川野場堀尾吉藤田
【西中席長内大深杉永工吉
得00112011000000
○……攻撃チャンスをしぼしぼつ
かみながら決め手のない両チーム
は、主場権を奪えぬままに時間を
経過させた。

後半5分4-4のあと大崎は長
谷川、大場(全日本)の連続得点で
初めて2点をリード。残り時間か
ら日立にも反撃の余裕は充分にあ
ったのだが拙攻でつぶし、このま
まのスコアで試合終了。(勝繁夫)

田村紡 18(810-8)3 11 東京重機
得0011117000
【田口川山上原田口
重機 中 佐
【町折市横村古寺山
GK GK
F P 審・岡村 勝

田村紡 19(127-5)4 9 大崎電気
得00201113200000
【村島堀場野川定村尾吉藤田
【西中席長内大深杉永工吉
得0087111100000
○……大崎の一線防禦に田村紡の
ポストプレーが通ぜず、前半はせ
りあいとなった。
しかし20分をすぎるとあたりから

大崎は攻防両面で粘りがなくなり
田村はすかさず和久井の巧みな切
りこみと、松下のロングなどでポ
イント、後半4分には10-4と差
をつけた。リードされた大崎は反
撃もみせずに終わった。(安藤純光)
東京重機 17(11-9)14 日立栃木
得0004024300001
【谷橋山山井木岩庭村井井田
立 谷橋山山井木岩庭村井井田
【桑高小晴鈴鈴大杉田向山藤
GK GK
F P 審・岡村 勝

○……重機が後半7分9-6とし
た時は、そのままペースをつかむ
かに見えたが、日立は晴山の強肩
を活かして追撃、13分10-9と逆
転に成功した。しかし、重機はす
ぐに折口、横山らが4点を奪う気
力を示し、古佐原が徹底的にマ
クされたマイナスを埋めた。日立
も最後まで粘ったが惜しくも及ば
なかった。(竹野)

▽第2日
田村紡 19(127-5)4 9 大崎電気
得00201113200000
【村島堀場野川定村尾吉藤田
【西中席長内大深杉永工吉
得0087111100000
○……大崎の一線防禦に田村紡の
ポストプレーが通ぜず、前半はせ
りあいとなった。
しかし20分をすぎるとあたりから

大崎、必死の反撃及ばず
6月14、15日の両日、岐
阜県民体育館、京都府立体
育館、四日市市緑地公園体
育館、名古屋市体育館であ

わせて8試合を行い、全日程を終
了した。
▽第1日・岐阜
東京重機 14(5-3)7 東北ムネ
得0030001021000
【谷海賀藤谷藤郷藤藤水内米
東 木
【薬熟有遠細後鈴本佐清近鈴
木
GK GK
F P 審・岡村 勝

紙中原川口山田上田口地
【三田古市折横町村寺山菊
得0060312220000
○……GK三紙が戦列に戻った重
機は、安定した試合ぶりをみせた
が、ムネカタも前半は有賀、鈴木
郁、清水らが積極的に射ってでる
健斗だった。

しかし、重機は古佐原、折口の
定評あるコンビ攻撃が芽えて、特
に後半はスピード豊かな攻撃でム
ネカタ守備陣を突き破り、順当勝
ちした。

日本ビク 7(5-1)6 大崎電気
タイ 2(5-5)6

得001302000000
【島村場定川堀野尾村藤吉田
【西中席長内大深杉永工吉
得00000000000000
○……ピクターは前半、スムース
なパスワークで大崎をゆさぶって
着々とポイントをあげ、薬勝する

得00000000000000
【渡鈴池連加額高徳小齊染滝
得00000000000000
○……ピクターは前半、スムース
なパスワークで大崎をゆさぶって
着々とポイントをあげ、薬勝する

かみえた。

ところが、後半になると動きが止まってしまい、逆に大崎の攻撃が滑らかとなり、もつれた。

しかし、ピクターは前半の点差で余裕があり、GK渡辺の堅守もあって、逃げこんだ。

▽京都

田村紡 16(9-2)2 プラザ1

得00000012000010
【井山原中佐宮小国山楠藤宮】
GK (審・岡本)

【保本井下毛木 田田 林立 山】
村久松三 沖 金河 横
得002623002001
○……一ヶ月前の東海実業団決勝では第2延長までもつれあった両者だが、この日は優勝を狙う田村紡の気力が数段上まわり、15分早くも6-2。

ブラザーは、田村紡の出足のよいディフェンスに、攻撃の芽を完全につぶされ、つけこむスキがまったくなかった。このもろさ、プ

～表彰選手～

- ・最優秀新人 澄江(立石)
- ・ベストセブン 久保 徳子(田村紡)
- GK 久保 徳子(田村紡)
- FP 松久 仁美(田村紡)
- 和久 井照美(田村紡)
- 三毛 直子(田村紡)
- 蔵田 照美(立石)
- 山下 恵美子(立石)
- 古佐原 ひろ子(重機)

～得点10傑～

- (本誌調べ)
- ① 松古和宮局蔵紀瀬折席
- ② 下原久崎田野美定
- ③ 仁美子(田村紡)
- ④ 美ろ美子(立石)
- ⑤ 仁美子(立石)
- ⑥ 仁美子(立石)
- ⑦ 仁美子(立石)
- ⑧ 仁美子(立石)
- ⑨ 仁美子(立石)
- ⑩ 仁美子(立石)

ラザーのいぜん課題である。

立石電機 17(8-2)4 日立栃木
山鹿 17(9-2)4 日立栃木

得0002010000001
【谷城井沢山山木庭岩井村田】
立

得003104315000
【和丸島蔵篠山紀加池石 山】
立

○……優勝最短距離の立石と黒星をつづきの日立。その好不調がはっきり表れたばかりか、立石は、目前でライバル・田村紡の快勝(ブラザー戦)を見せつけられているだけに気負い立ち、一方的に攻めまくる、前半10分すぎ、大器・池淵の3連続ゴールなどを織りこんで快勝した。日立は攻防両面でフットワークに難がある。

▽第2日・名古屋
日本ビク 13(7-3)13 東京重機

○……前半の劣勢にめげず重機は後半10分から反撃に転じ13分10

得001323040000
【中紙川田山口山原田口地】
機

得00021023401000
【日鈴渡池額加高穂小斉蓮蓮染】
得

10に追いつき16分村上で逆転、22分同点(11-11)とされたものの23分古佐原、24分町田で13-11とした時は勝利を握ったかにみえた。

しかしピクターもこのあと1分間で驚異的な粘りをみせ、浮足立った相手のバスマスから穂積(全日本)が2点を決め引き分けた。

ブラザー 10(7-0)4 日立栃木
工業 10(7-0)4 日立栃木

得00000002010001
【谷橋井山木庭山岩井沢田村】
立

○……前半終了間さわ先行を許したブラザーは、後半4-6分の2分間に小森、国府田の巧技で3点をあげて逆にリード、終盤得点を積み重ねて、最終戦を飾った。

日立は、前半1-3から晴山の連続得点と小根沢で逆転、好ムードとなったが後半は拙攻つづきで追加点がなくついに7連敗。

▽四日市

大崎電気 7(3-2)6 東北ムネ
カタ

得00011112000000
【谷海藤賢藤谷柳郷内水藤栄】
木

○……ともに1勝5敗と不振だが勝てば6位とあって、白熱した。後半直後、逆転を許した大崎は10分すぎ席定、中村、大場の連続3ゴールで再び先行、ムネカタもよく追いかけて23、分有賀で6-6。

この直後、大崎は席定がシュートを決め、これが決勝点となった両チームの今後に期待がかけられる内容の試合といえた。(鈴木)

立石の反撃及ぼす
田村紡 10(6-3)8 立石電機
山鹿 10(4-5)8 山鹿

得00302020100000
【立和丸島山蔵篠紀加石平池山】
立

○……6勝同士。今秋の三重団体でも成年女子決勝は、おそらく両者の顔合せ、という前宣伝がきい

て館内は二千の観衆でたいへんな熱気。

立ちあがりにはまったく互角で17分まで3-3。

先手を打っていた田村紡がこのあと18分松下、20分和久井、20分30秒松下と中央、サイドから攻めたてであげた3点が、戦局を大きく左右した。

○……追う立石は後半2分紀野で4-6としたが、勢いによる田村紡は松下の大活躍とGK久保の巧技で主導権をキープ、5分18-10と放した。

立石も20分のPT(蔵田)を口火に22分紀野、24分57秒島田と必死に詰め寄ったが及ばず、田村紡は9年ぶりの勝利を、ホームコートに飾った。

「日本リーグ」移行へ
全日本実連は6月22日大阪市大正区の市立千島体育館で理事会を開き、「日本実業リーグ」を男女とも来年度から「日本リーグ」と改称、8チームの春秋総当たり2回戦制で実施することを内定、7月中旬の日本協会月例常務理事会へ届出する。

「日本リーグ」について日本協会は、欧州でみられる国内トップエイトの「選手権リーグ」を理想としており、全日本実連の申し合わせをどう受けとめるか注目される。

九州産大が4年連続

西部日本学生選手権

中四国、九州両学連による第25回西部日本学生選手権は6月14、15日の両日、広島県立体育館と広島修道大に男子13（中四国7、九州6）、女子3（中四国2、九州1）が参加して開かれた。

男子は、中四国春季1位の山口大が1回戦で熊本商大に完敗する波乱があり、ベストフォアは両学連各2校が分け、そのうち九州産大、熊本商大の九州勢が決勝へ進んだ。

このところ西部で抜群の力を示す九州産大は、エース中馬を韓国遠征（全日本学生）で欠きながら鮮やかな攻防展開で、熊本商大を寄せつけず快勝、4年連続優勝を飾った。

女子は3校のリーグ戦で行われ福岡教育大が中国勢をおさえた。

▽男子1回戦

愛媛大 (中四国)	17	16	福岡大 (九州)
松山商大 (中四国)	18	15	広島大 (中四国)
岡山山大 (中四国)	21	10	熊本工大 (九州)
熊本商大 (九州)	25	15	山口大 (中四国)
西南学院 (九州)	18	12	広島工大 (中四国)

▽同準々決勝

九州産大 27 — 10 愛媛大 (九州)

岡山山大 12 — 9 松山商大 (九州)

熊本商大 13 — 11 福岡教大 (九州)

広島修道 (中四国) 17 — 16 西南学院 (中四国)

▽同準決勝

九州産大 27 — 3 岡山山大

熊本商大 17 — 10 広島修道

▽同3位決定戦

広島修道 21 — 8 岡山山大

▽同決勝

九州産大 26 — 12 熊本商大

▽女子（リーグ戦）

福岡教大 10 — 7 山口大 (中四国)

福岡教大 20 — 7 岡山県立 (中四国)

福岡慶大 20 — 7 短大 (中四国)

山口太 13 — 9 岡山県立 短大

▽順位①福岡教大②山口大③岡山県立短大

各地学生春季リーグ戦（続報）

東北学院、抜群の攻守示す

北 (仙台)

5日台 4県9校が参加、ま

3校 ず3校つづ3組の予選

5月9日 リーグが行われ、各組

3校 上位者によって決勝及

5日台 び順位決定リーグが争

9日台 われた。

▽同A組

岩手大 18 — 5 山形大

東北学院 35 — 5 山形大

東北学院 20 — 2 岩手大

▽順位①東北学院②岩手大③山形大

▽同B組

福島大 10 — 9 宮城教大

仙台大 19 — 12 宮城教大

仙台大 11 (分) 11 福島大

▽順位①仙台大(得失点差7)②福島大(1)③宮城教大

の3校が勝ち進み、東北学院が抜群の実力を示して2勝、優勝を飾った。

4位以下では、仙台大と引き分けた福島大、東北大に食い下った東北工大らの試合ぶりが目についた。

▽同C組

東北工大 18 — 5 東北学院工学部

東北大 20 — 5 東北学院工学部

東北大 19 — 18 東北工大

▽7～9位決定リーグ

地区割で16校出場

今夏の高専選手権

日本協会は、今夏8月38、29の両日愛知県豊田市・豊田高専体育館で開く第2回全国高専選手権の出場校を16校とするに決め、地区割を次のように発表した。

北海道1、東北1、関東甲信越3、東海北陸A地区2、同B地区1、近畿2、中国2、四国1、九州2、開催地1

申しこみは切は7月30日ですしこみ先は愛知県豊田市栄生町2の1・豊田高専内、大会事務局。電話052(22)2222

▽4、6位決定リーグ

福島大 22 (19) 13 4 7 東北工大

岩手大 13 (5) 8 1 2 6 福島大

岩手大 14 (7) 1 5 12 東北工大

▽順位④岩手大⑤福島大⑥東北工大

▽決勝リーグ

仙台大 19 (12) 7 9 15 東北大

東北学院 21 (12) 9 3 9 仙台大

東北学院 22 (11) 1 5 10 東北大

▽順位①東北学院②東北大③仙台大

ミシンから…
エレクトロニクスまで

工業用ミシン・家庭用ミシン・電子機器
編機・家庭電気製品・縫製附帯機器

パナソニック

東京電機工業株式会社

営業本部 東京都新宿区歌舞伎町23
電話03(203)8241(大代表)

山口大、広大福山らおさえる

第1日2勝をマークした昨秋の優勝校・広島修道が第2日になつて調子をくずし、首位を争いは混とんとした。残り2試合時点で広島大福山が2勝1分、山口大が2勝1敗となり、最終戦の両校の試合に優勝がかけられた。

その結果、攻守にバランスがとれた山口大が前半の劣勢をはね返し、後半、広島大福山を押しこんで快勝、3シーズンぶり6度目の優勝を飾った。初優勝を狙った広島大福山は、得失点差で愛媛大にも抜かれ3位。2部は久々に松山商大が元気をとりもどし、予選ラウンド、決勝とも順調に勝ち1位となった。2部での優勝は42年秋について2度目。

女子は山口大×岡山県立短大戦が行われ、山口大が大勝した。

▽男子1部

広島修道	10	(4-15)	8	山口大
山口大	14	(7-17)	13	愛媛大
広島修道	19	(12-18)	16	岡山山
広島大福	16	(10-18)	14	岡山山

山口大	21	(10-11)	13	広島修道
愛媛大	18	(11-13)	15	広島修道
山口大	18	(10-11)	15	広島修道
愛媛大	18	(11-13)	15	広島修道
山口大	18	(11-13)	15	広島修道
愛媛大	18	(11-13)	15	広島修道
山口大	18	(11-13)	15	広島修道
愛媛大	18	(11-13)	15	広島修道
山口大	18	(11-13)	15	広島修道
愛媛大	18	(11-13)	15	広島修道

【順位】①山口大3勝1敗②愛媛大2勝1分1敗(得失点差18)③広島大

九州産大、福岡教大制し連勝

第13回全九州学生選手権。予想どおり福岡勢が強味をみせ、ベスト4のうち3校が進出。

九州産大×福岡教大の決勝は、福岡教大が前半波にのった攻撃で4点のリードを奪い、

九州産大×福岡教大の決勝は、福岡教大が前半波にのった攻撃で4点のリードを奪い、

九州産大×福岡教大の決勝は、福岡教大が前半波にのった攻撃で4点のリードを奪い、

大福山2勝1分1敗(マイナス4)④広島修道2勝2敗⑤岡山山4敗

【順位】①松山商大②香川大③広島大

【順位】①山口大3勝1敗②愛媛大2勝1分1敗(得失点差18)③広島大

【順位】①山口大3勝1敗②愛媛大2勝1分1敗(得失点差18)③広島大

【順位】①山口大3勝1敗②愛媛大2勝1分1敗(得失点差18)③広島大

【順位】①山口大3勝1敗②愛媛大2勝1分1敗(得失点差18)③広島大

【順位】①山口大3勝1敗②愛媛大2勝1分1敗(得失点差18)③広島大

【順位】①山口大3勝1敗②愛媛大2勝1分1敗(得失点差18)③広島大

大分大 24 (15-9) 13 福岡工大

鹿児島大 21 (7-14) 11 長崎大

福岡教大 25 (14-11) 13 熊本大

九州産大 27 (13-14) 11 福岡大

福岡教大 25 (11-14) 12 熊本商大

九州産大 23 (17-6) 18 福岡教大

九州産大 23 (17-6) 18 福岡教大

九州産大 23 (17-6) 18 福岡教大

早稲田 25 (15-10) 16 明治

慶応 20 (12-8) 11 明治

慶応 19 (7-12) 19 早稲田



ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

ミカド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696
TEL (941) 2635・6592



オリンピックの技術が生きている。

東京、メキシコ、ミュンヘンと連続3回オリンピック試合球に選ばれたミカサの超高級ナイロン糸巻きの技術の粋がこのボールにもすべてに生かされています。

《科学のボール・完全防水……クラリーノ製(準検定)もあります。》

日本ハンドボール協会検定球

MIKASA®



明星ゴム工業株式会社

広島・東京・大阪・福岡・名古屋・札幌

Molten

ハンドボール

《日本ハンドボール協会検定球》

(確かさの誕生)



モルテンゴム工業株式会社

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使われて居る!
セッター

サービス部

新宿区新宿2丁目電停前
TEL (341) 2979・1016



望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所 (622) 0746

日本ハンドボール協会公認球

ミムレスハンドボール

- パスワークのさえ
- オーソドックスなデザイン
- ハンドリングのよさ

TACHIKARA タチカラ株式会社



男女とも大阪体大勝つ

西 18日(月)が勝ち進んだのに対し、対抗と目された京都産大は第7日、大阪経大の巧みな試合運びに誘いこまれて手痛い1敗を喫した。

関 優勝は、最終戦の両校の対戦にかけられたが、精神的にも優位に立つ大阪体大が、危ない試合ぶりでも京都産大をつきはなし全勝、7シーズン連続優勝を遂げた。

3位同志社、4位大阪経大と上位4校の順位はこれで3シーズン変わらず。
Bクラスでは大阪大が負けこしたものの上位校と互角にわたりあった健闘が目立つ。

女子は、前シーズン優勝の甲子園女短大と大阪薬大が不参加、4校による争いだったが、大阪体大が安定した攻守で、優勝をかけた武庫川女との一戦も、相手の追いこみかわして制勝、7シーズンぶり4度目の栄冠を飾った(注・昭和43秋の結成準備大会の優勝を含む)。

男子2部以下の記録は次号

大阪体大 24 (15 9 | 0 2) 2 近大

京都産大 11 (6 5 | 4 6) 10 阪大

同志社 22 (12 10 | 4 3) 7 甲南

大阪体大 31 | 2 甲南

京都産大 12 | 7 近大

同志社 11 | 11 阪大

同志社 18 (6 12 | 1 3) 8 近大

大阪体大 21 (12 9 | 5 6) 8 阪大

京都産大 11 (7 4 | 4 4) 8 甲南

大阪経大 10 (7 3 | 1 7) 8 阪大

大阪体大 15 | 10 大阪経大

京都産大 9 | 7 同志社

大阪経大 9 (6 3 | 3 4) 8 京都産大

大阪 24 (13 11 | 1 3) 9 甲南

大阪体大 10 (6 4 | 4 4) 9 同志社

同志社 11 (9 2 | 1 2) 3 大阪経大

大阪 14 (8 8 | 7 4) 11 近大

産大4勝2敗③同志社3勝1分2敗④大阪経大3勝3敗⑤阪大2勝1分3敗⑥近大2勝4敗⑦甲南7敗
【2部順位】①京大②京都教大③関④大阪府立大⑤神戸大⑥天理⑦桃山学院
なお、3部は大阪教大、4部は大阪工大、5部は大阪歯科大がそれぞれ1位となった。

武庫川女、追いこめず

女子

武庫川女 27 (17 10 | 0 0) 0 成蹊女短

大阪体大 13 (8 5 | 0 0) 0 大阪教大

大阪体大 24 (14 10 | 1 0) 1 成蹊女短

武庫川女 19 (9 10 | 1 0) 1 大阪教大

大阪教大 16 (10 6 | 1 1) 2 成蹊女短

大阪体大 11 (4 7 | 2 4) 6 武庫川女

【順位】①大阪体大3戦全勝②武庫川女2勝1敗③大阪教大1勝2敗④成蹊女短大3敗

各地学連入れ替え戦

東海男 子1・2

部(5月24日、南山大球技場)

岐阜大 18 (10 8 | 5 5) 11 南大

名古屋工 15 (8 7 | 8 8) 13 滋賀大

大(2部) 15 (8 7 | 5 8) 13 滋賀大

関東3部以下(5月23日、駒沢屋内球技場) 2部以上は既報

武蔵工大 (3部⑦)

防衛大 (4部①)

4部⑦

4部⑤

千葉大 (4部⑦)

4部⑦

5部①

25 | 10 部立大

武蔵工大 (4部⑧)

5月・駒沢第一球技場

男子1回戦勝者 亜細亜、青山学院、日大、慶応、東京工大、東海、駒沢、法政、東京工大

同2回戦勝者 中央、青山学院、日大、慶応、早稲田、駒沢、日体、東京工大

同準々決勝

中央 22 | 12 青山学院

日大 18 | 17 慶応

早稲田 15 | 11 駒沢

日体 27 | 9 東京工大

同準決勝

中央 21 | 7 日大

日体 14 | 13 早稲田

同3位決定戦

早稲田 14 | 9 日大

同決勝

中央 25 (9 16 | 6 10) 16 日体

女子リーグ

日体 14 | 8 東京教大

東女体大 12 | 8 日女体大

日女体大 10 | 6 東京教大

東女体大 16 | 9 日体

東女体大 10 | 5 東京教大

日体 15 | 10 日女体大

【順位】①東女体大②3年連続優勝③日体③日女体大④東京教大

第6回東海学生新人戦(6月、名大)

男子1回戦勝者、南山、中京B、名大、岐阜大、名工大B、愛大名古屋

同準々決勝

名 城 21 | 4 南山

中 京 13 | 11 愛大名古屋

中 京 B 13 | 9 名大

岐阜大 16 | 7 名工大B

同準決勝

名 城 27 | 9 中京B

中 京 17 | 16 岐阜大

同3位決定戦

中京B 16 | 15 岐阜大

同決勝

名 城 17 (11 6 | 4 3) 7 中京

名城は2年連続3度目の優勝

女子1回戦(準決勝)

中京女 25 | 1 南山

愛知教大 11 (延) 10 中京

同決勝

中京女 14 (8 11 | 1 1) 2 愛知教大

中京女は2年連続4度目の優勝

第26回全日本高校選手権

各県予選記録 (1)

★ 太字は代表校
★ 6月12日まで報告分

推せん出場

(前年度優勝校)
男・久留米工(福岡) 112年
連続2度目の代表
女・大谷(大阪) 114年連
続10度目の代表

東 北

◇岩手県

▼男子1回戦

盛岡三 19—9 盛岡市立
水 沢 19—12 花巻農
盛岡一 16—7 久慈
釜石南 17(分)17 岩手
ペナルティスローコンテストで
釜石南の勝ち

盛岡商 9—8 盛岡三
盛岡一 12(延)10 水 沢
一関工 20—7 釜石南
花巻北 13—10 生活学園
▽同準決勝
盛岡一 4—3 盛岡商

釜石南の勝ち
盛岡三
盛岡三
釜石南
釜石南
釜石南

花巻北 18—8 一関工
▽同決勝
花巻北 7—3 盛岡一
花巻北は2年ぶり2度目の代表

▼女子1回戦(3試合)

岩手女 8—2 釜石商
平 館 4(延)3 大原商
花巻農 7—2 釜石南
▽同準々決勝
花巻南 7—2 岩手女
花巻北 4—1 平 館
黒沢尻南 7—5 水 沢
盛岡二 8—5 花巻農
▽同準決勝
花巻南 4—3 花巻北
盛岡二 8—3 黒沢尻南
▽同決勝
盛岡二 4—3 花巻南
盛岡二は2年連続2度目の代表

北 信 越

◇新潟県

▼男子1回戦(2試合)

巻 14—3 加茂農林
柏 崎 9—5 明 訓
▽同準決勝

柏崎工 16—7 巻
中 越 7—5 柏 崎
▽同決勝
柏崎工 9—7 中 越
柏崎工は3年連続9度目の代表

▼女子決勝リーグ

巻 4—1 明 訓
江 南 13—1 明 訓
江 南 6—1 巻
【順位】①江南②巻③明訓 江南は
初出場

◇石川県

▼男子1回戦(1試合)
北陸大谷 20—14 小松商
▽同2回戦

小松工 25—7 宝 達
県 工 34—7 松 任
金沢商 19(延)18 北陸大谷
星 稜 15—14 小 松
松陵工 12—11 二 水
金沢市工 16—7 津 幡
寺 井 20—4 錦 丘
泉 丘 15—6 羽 咋
▽同準々決勝
小松工 8—7 県 工
星 稜 24—13 金沢商
松陵工 19—10 金沢市工
泉 丘 13—9 寺 井
▽同準決勝
小松工 11—8 星 稜
泉 丘 13—7 松陵工
▽同決勝
小松工 7—6 泉 丘
小松工は2年連続2度目の代表

▼女子1回戦(2試合)
小松工 7—6 泉 丘

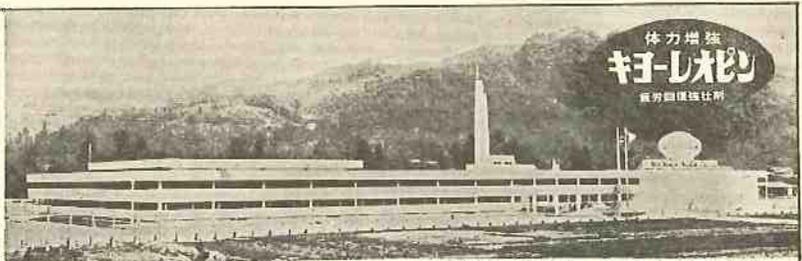
小松商 11—5 星 稜
金沢商 15—0 珠洲実
▽同準々決勝
小松市女 35—1 小松商
北陸大谷 23—0 津 幡
短大高 7—6 宝 達
松 任 9—4 金沢商
▽同準決勝
小松市女 23—3 北陸大谷
松 任 16—11 短大高
▽同決勝
小松市女 22—2 松 任
小松市女は11年連続11度目の代

◇福井県

▼男子予選リーグA組
若 狭 35—0 敦賀工
羽 水 25—2 敦賀工
若 狭 14—1 羽 水
▽同B組
科学技術 11—10 北 陸
北 陸 13—8 武生商
科学技術 18—8 武生商
▽同C組
高 志 14—4 福井商
藤 島 18—8 福井商
高 志 15—13 福井商
▽同決勝トーナメント1回戦
藤 島 12—11 北 陸
羽 水 16—8 高 志
▽同準決勝
若 狭 17—9 藤 島
羽 水 11—5 科学技術
▽同決勝
若 狭 22—6 羽 水

近代化を誇る
湧永薬品広島工場

湧永薬品
株式会社



本 社/大阪市福島区上福島南3-142 TEL. 06-458-8901-5
東京支店/東京都港区三田 2-7-16 TEL. 03-451-6996-7891

支店/横浜・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌
工場/広島・和歌山

若狹は5年ぶり3度目の代表

女子予選リーグA組

武生商 6-2 仁愛女子
仁愛女子 15-5 福井商
武生商 15-0 福井商

同B組

藤島 16-3 羽水
高志 11-5 若狹
高志 6-3 藤島

若狹 18-11 羽水
藤島 19-5 若狹
高志 21-1 羽水

同決勝トーナメント1回戦

武生商 13-5 藤島
高志 7-3 仁愛女子

同決勝

武生商 15-2 高志

武生商は2年連続3度目の代表

関東

山梨県(開催地)

男子予選トーナメント1回戦

大月 11-3 園芸
長坂 13-6 農林
機山工 21-7 甲府商
東海 17-7 谷村工
日大明誠 22-1 第一商

同2回戦

日川 19-2 大月
甲府工 14-2 韭崎工
甲府一 10-8 機山工
甲府南 8-6 長坂
吉田 8-7 日大明誠
都留 17-5 缺北
塩山商 18-7 東海

韭崎 12-6 甲府二

同決勝リーグ進出校決定戦

甲府南 19-17 甲府工
日川 20-6 甲府一
塩山商 23-8 韭崎
吉田 18-11 都留

同決勝リーグ

塩山商 27-7 甲府南
日川 16-6 吉田
塩山商 11-6 吉田

日川 21-7 甲府南
甲府南 16-15 吉田
日川 12-9 塩山商

順位①日川②塩山商③甲府南④吉田

日川は2年ぶり5度目の代表
塩山商は2年連続16度目の代表

女子予選トーナメント1回戦

日川 17-2 甲府一
甲府二 11-5 峡北
第一商 12-8 甲府南
吉田商 10-4 長坂

同決勝リーグ進出校決定戦

日川 5-4 山梨
塩山商 13-6 吉田
甲府商 15-1 甲府二
吉田商 17-2 第一商

同決勝リーグ

甲府商 8-4 吉田商
日川 6-5 塩山商
甲府商 5-3 塩山商
日川 7-1 吉田商
塩山商 10-8 吉田商
甲府商 4-3 日川

2年連続5度目の代表

東海

愛知県

男子名古屋北支部予選1回戦
旭野 15-11 松蔭
千種 20-6 名古屋学院
明和 18-7 愛知商

名城大付 12-8 名古屋北
同2回戦
旭丘 7-4 旭野
春日井 10-4 千種

東山工 9-7 瀬戸
東海 8-6 明和
中村 11-9 名古屋西

愛知工 11-9 東邦
愛知 24-5 春日井
市芸 29-7 名城大付

同県予選進出校決定戦
春日井 6-5 旭丘
東海 8-6 東山工
中村 7(分)7 愛知工

抽せんで中村の勝ち
市芸 12-4 愛知
同名古屋南支部予選1回戦
星城 7-4 半田

向陽 9-4 富田
熱田 10-3 横須賀
東郷 13-7 明和

准信 10-9 東浦
半田農 不戦勝 享栄
名南大付 18-9 大府

同2回戦
名南工 31-6 星城

瑞陵 11-8 熱田

向陽 16-10 半田工

中京 13-5 東鯨

桜台 22-9 推信

南陽 30-4 半田農

名古屋市工 20-12 名南大付

同県予選進出校決定戦
名南工 36-5 向陽

瑞陵 15-10 京陽

桜台 22-7 緑

名古屋市工 24-11 南陽

同西三河支部予選1回戦
安城農 13-11 刈谷

衣台 9-6 豊田工

岡崎工 9(分)9 刈谷北

ペナルティスローコンテストで岡崎工の勝ち

茂丘 不戦勝 トヨタ学園

同2回戦

西尾 15-5 安城農

岡崎 8-6 刈谷工

一色 24-6 三好

岡崎商 10-8 衣台

岡崎北 11-4 岡崎工

安城 不戦勝 高浜

知立 13-8 教大付

岡崎城西 17-5 茂丘

同3回戦

西尾 13-8 岡崎商

一色 20-5 岡崎北

安城 10-8 岡崎立

岡崎城西 17-7 知立

同県予選進出校決定戦1次戦

西尾 15-13 一色

岡崎城西 15-6 安城

同2次戦

安城 8-5 一色

同東三河支部予選1回戦

豊川工 22-4 豊南

蒲郡 13-12 豊南

桜ヶ丘 16-13 豊南

時習館 16-10 国府

豊橋東 12-11 新城東

同2回戦

蒲郡東 22-4 豊橋商

時習館 21-7 豊橋東

桜ヶ丘 21-8 蒲郡

同県予選進出校決定戦1次戦

桜ヶ丘 15-9 豊橋工

蒲郡東 10-12 時習館

同2次戦

豊橋工 16-11 時習館

同尾張支部予選1回戦

一宮 25-3 津島

蟹江 12-9 五条

同2回戦

一宮工 9-3 一宮

一宮西 15-1 犬山

小牧工 16-12 丹羽

尾北 16-6 蟹江

同県予選進出校決定戦

一宮西 9-8 一宮工

小牧工 19-13 尾北

同県予選1回戦

名南工 15-5 安城

東海 10-9 小牧工

瑞陵 21-14 桜ヶ丘

市工芸 17 蒲郡東
岡崎城西 13 11 豊橋工
桜台 14 5 中村
一宮西 11 10 春日井
名古屋市工 21 11 西尾
▽同準々決勝
名古屋工 13 5 東海
市工芸 11 10 瑞陵
桜台 15 10 岡崎城西
名古屋市工 20 3 一宮西
▽同準決勝
名古屋工 20 9 市工芸
名古屋市工 11 7 桜台
▽同決勝
名古屋市立 10 9 名南工
名古屋市工は初出場
▼女子名古屋北支部予選1回戦
相山 10 3 春日井商
愛知商 5 4 瀬戸
緑ヶ丘商 5 3 西陵商
名古屋商 17 1 春日井
中村 11 4 明和
千種 8 7 名古屋西
▽同2回戦
市郵学園 12 3 相山
緑ヶ丘商 10 5 愛知商
名古屋商 9 4 中村
松蔭 15 4 千種
▽同県予選進出校決定戦1次戦
市郵学園 13 2 緑ヶ丘商
名古屋商 7 5 松蔭
▽同2次戦
緑ヶ丘商 3 2 松蔭
▽同名古屋南支部予選1回戦
中川商 10 3 熱田

南陽 10 6 東海女
桃陵 13 4 向陽
東郷 9 7 瑞陵
半田 12 4 名短付
▽同2回戦
半田商 21 1 惟信
桜台 9 8 中川商
東海商 10 6 大府
半田農 8 7 南陽
高蔵 14 5 桃陵
東郷 7 6 若宮商
名女大 8 2 横須賀
半田 14 3 内海
▽同県予選進出校決定戦1次戦
半田商 13 4 桜台
東海商 10 6 半田農
高蔵 10 2 東郷
半田 11 5 名女大
▽同2次戦予備試合
桜台 6 5 名女大
半田農 6 (分) 6 東郷
ペナルティスロコンテストで
半田農の勝ち
▽同2次戦
桜台 13 5 半田農
▽同西三河支部予選1回戦
一色 11 2 高浜
安城学園 3 2 加茂立
西尾 13 3 刈谷北
岡崎 5 4 岡崎北
岡崎女 10 5 豊田東
▽同2回戦
岩津 12 1 一色
安城学園 6 5 安城

西尾 9 2 岡崎
岡崎商 10 6 岡崎女
▽同県予選進出校決定戦1次戦
岩津 6 1 安城学園
西尾 5 4 岡崎商
▽同2次戦
安城学園 7 6 岡崎商
▽同東三河支部予選1回戦
宝陵 8 5 時習館
新城東 8 3 豊橋東
豊橋南 10 2 新城
▽同2回戦
蒲郡東 11 (延) 8 国府
蒲郡南 7 4 新城東
豊橋南 7 0 豊橋東
豊橋商 7 2 豊橋東
▽同県予選進出校決定戦1次戦
蒲郡東 7 5 豊橋商
蒲郡南 13 (延) 7 豊橋南
▽同2次戦
豊橋商 8 5 豊橋南
▽同尾張支部予選1回戦
一宮西 9 6 豊橋南
尾北 15 7 大江山
古知野 4 2 津島
一宮 8 4 佐屋
▽同県予選進出校決定戦
一宮西 11 7 尾北
一宮 15 0 古知野
▽同県予選1回戦
市郵学園 20 2 桜台
高蔵 6 4 安城学園
一宮 13 8 豊橋商
岩津 15 2 東海商
蒲郡 11 4 緑ヶ丘商

半田商 13 2 一宮西
名古屋商 6 4 半田
西尾 8 5 蒲郡東
▽同準々決勝
市郵学園 19 2 高蔵
岩津 13 5 一宮
蒲郡 7 4 半田商
西尾 11 3 名古屋商
▽同準決勝
市郵学園 8 5 岩津
蒲郡 8 5 西尾
▽同決勝
市郵学園 12 5 蒲郡
市郵学園は2年ぶり10度目の代
表
▽岐阜県
▼男子予選トーナメント1回戦
岐阜東 10 6 大垣
不破 6 4 加納
益田 8 6 岐阜南
大垣南 14 8 高山工
各務原 18 12 岐阜西工
▽同2回戦
岐阜東商 28 8 岐阜東
岐阜工専 22 8 大垣北
不破 16 2 岐阜工
岐阜北 13 10 益田
市岐阜商 11 8 大垣南
大垣工 12 10 中濃西
岐阜山 14 7 多治見北
大垣農 24 7 各務原
▽同決勝リーグ進出校決定戦
岐阜東商 21 4 岐阜工専
岐阜北 12 11 不破
市岐阜商 22 5 大垣工

岐阜山 18 9 大垣農
▽同決勝リーグ
岐阜東商 12 3 岐阜北
岐阜山 10 7 市岐阜商
岐阜早商 9 7 市岐阜商
岐阜山 13 8 岐阜北
市岐阜商 15 11 岐阜北
岐阜早商 10 8 岐阜山
【順位】①岐阜早商②岐阜山③市岐阜商④岐阜北。岐阜早商は2年ぶり8度目の代表。
▼女子予選トーナメント1回戦
岐阜南 15 0 郡上
大垣 8 6 大垣北
益田 15 3 本巣
養老女 8 0 岐阜北
加納 5 4 第一女
富田女 10 3 大垣農
高山 17 2 不破
岐阜早商 16 2 大垣南
▽同決勝リーグ進出校決定戦
岐阜南 20 4 大垣
養老女 10 3 益田
富田女 11 1 加納
岐阜早商 8 4 高山
▽同決勝リーグ
岐阜早商 10 5 富田女
岐阜南 8 7 養老女
岐阜早商 8 3 富田女
岐阜早商 10 7 養老女
富田女 14 12 養老女
岐阜南 8 6 岐阜早商
【順位】①岐阜早商②岐阜早商③富田女④養老女。岐阜早商は2年連続2度目の代表。

近畿

◆滋賀県(1次予選)

▽男子1回戦(2試合)

高島 19-9 能登川

▽同2次予選進出校決定戦

彦根東 19-7 彦根西

安曇川 14-6 彦根工

米原 16-10 高島

八幡工 21-5 近江

▽女子1回戦(3試合)

安曇川 13-3 大商

高島 11-4 八幡商

彦根東 10-4 彦根南

▽同2次予選進出校決定戦

守山女 21-4 能登川

彦根西 9-3 安曇川

愛知 10-8 高島

米原 9-6 彦根東

(注)2次予選の記録は次号

◆奈良県

▽男子1回戦

郡山 27-2 東大寺

天理 13-5 奈良工

畝傍 11-6 桜井商

添上 29-10 橿原学院

榛原 17-6 生駒

十津川 17-1 正強

▽同準々決勝

奈良 17-4 天理

郡山 15-13 畝傍

添上 34-4 一条

原 14-12 十津川

▽同準決勝

奈良 19-12 郡山

添上 27-7 榛原

▽同決勝

添上 16(延)12 奈良

添上は2年連続15度目の代表

▽女子1回戦(1試合)

一条 22-3 帝塚山

▽同準々決勝

短大付 6-5 桜井商

郡山 13-4 十津川

添上 不戦勝 榛原

一条 10(分)10 生駒

抽せんで一条の勝ち

▽同準決勝

添上 15-5 郡山

一条 12-5 短大付

▽同決勝

添上 8-4 一条

添上は4年連続8度目の出場

四国

◆高知県

▽男子予選トーナメント1回戦

追手前 31-2 須崎工

吾北分校 30-6 宿毛工

幡多農 32-4 伊野商

高知西 18-4 中村

中芸 13-8 須崎

▽同決勝リーグ進出校決定戦

追手前 10-7 吾北分校

幡多農 14-7 高知西

土佐 19-4 中芸

▽同決勝リーグ

追手前 11-8 土佐

幡多農 16-11 追手前

土佐 19-9 幡多農

【順位】①土佐(得失点差7)②追手前(マイナス2)③幡多農(マイナス5)。土佐は9年ぶり11度目の代表

▽女子リーグ

城山 7-3 佐川

中芸 10-8 中村

高知西 5-4 佐川

城山 13-3 中芸

高知西 11-10 中村

中芸 7-3 佐川

城山 14-9 中村

高知西 6-4 中芸

中村 6-5 佐川

城山 6(分)6 高知西

【順位】①城山(得失点差19)②高知西(4)③中芸④中村⑤佐川。城山は2年連続3度目の代表。

中国

◆山口県

▽男子1回戦

岩国商 8-7 宇部鴻城

徳山 28-7 坂上

岩国 14-13 徳山工

下関工 9-3 宇部工

▽同2回戦

下関中央工 21-6 岩国商

防府商 25-5 野田学園

高水 18-8 下関西

下松工 18-12 徳山

岩国 11-9 下関一

小野田工 18-11 山口

早納 19-8 南陽工

岩国工 20-4 下関工

▽同準々決勝

下関中央工 30-6 防府商

下松工 29-12 高水

岩国 23-7 小野田工

岩国工 22-6 早納

▽同準決勝

下関中央工 19-10 下松工

岩国工 14-9 岩国

▽同決勝

岩国工 15-11 下関中央工

岩国工は2年連続7度目の代表

▽女子1回戦(3試合)

徳山商 7(延)6 防府商

山口中央 7-5 下関西

宇部女 14-6 坂上

▽同準々決勝

徳山 20-1 徳山商

岩国商 10-7 山口中央

高水 14-3 田部

岩国 10-4 宇部女

▽同準決勝

徳山 11-5 岩国商

岩国 8-6 高水

▽同決勝

徳山 14-5 岩国

徳山は3年連続18度目の代表

九州

◆福岡県

▽男子1回戦

香椎 18-10 明善

若松 13-9 糸島

福岡 15-6 西田川

小倉西 27-4 宗像

福岡工 21-7 田川工

小倉工 20-6 筑紫中央

三池 15-10 博多工

西南 不戦勝 門司

▽同準々決勝

香椎 7-4 若松

小倉西 23-4 福岡

小倉工 9-6 福岡工

西南 22-4 三池

▽同準決勝

小倉西 21-9 香椎

小倉工 12-7 西南

▽同決勝

小倉西 8-6 小倉工

小倉西は5年連続6度目の代表

▽参考記録

小倉西 20-5 久留米工(推)

▽女子準々決勝(1回戦)

筑紫中央 6-4 東海五

古賀 12-5 福岡女

筑紫女 18-4 嘉穂農

明善 11-7 福岡女商

▽同準決勝

古賀 15-3 筑紫中央

筑紫女 9-7 明善

▽同決勝

古賀 11-3 筑紫女

古賀は3年連続4度目の代表

(各地代表校速報)三重県 男・四日市工・女・晩宮崎県 男・都城泉ヶ丘・女・小林商・香川県 男・坂出工・女・高松南・岡山 男・津山工・女・金川・大分 県 男・女とも大分東。(詳報次号)

HONDA は無公害時代のパイオニア!!



《世界のホンダ》を支えるホンダイズムとはフェアプレイを土台にした“先駆者の精神”です。先人の追従でなく、あくまでも自らの手でよりよい製品をより早く世に出すこと……それは究極的にはスポーツ精神と同じ“自分との闘い”です。



本田技研工業(株)鈴鹿製作所
三重県鈴鹿市平田町1907 ☎<0593>78-1212 電513

厚く、深い底刻み、 フット・ワーク優先の 合理シューズ



- 力のロス、横スベリを解消した合理設計で定評高い斜線模様の特種モールド底。(パテント出願中)
- 厚く、彫りの深い底、中底はユニークな弾性を誇る二重スポンジ・クッション。
- 表布と裏布を離れた袋状アッパーで、快適な足扱い、軽快な履き心地。
- ブルー、金茶のカラー・フルなデザイン。
- 要部に革補強。



ハンドベアー

デラックス〈HX〉 ●サイズ=22.5~29 ●ブルー・金茶 ●¥2,800

●全国有名スポーツ品店、百貨店で求め下さい。

神戸 **ベアー株式会社** 東京

世界へはばたけ日本のハンドボール

(協賛者御芳名・順不同)

株式会社 東口電機製作所

社長 東口武雄

奈良市二名町2603
TEL 0742-44-6161

中川石油株式会社

〒020 盛岡市菜園1丁目7番17号
電話 (0196) 23-(代)3241

医薬品並に健康関連総合商社

(株) 小田島

本社 花巻市上町6-5 〒025 TEL01982-3-5162(代)
営業所 花巻, 盛岡, 水沢, 一関, 大船渡, 釜石, 宮古, 久慈, 青森, 八戸, 弘前, むつ, 仙台, 石巻, 古川, 気仙沼, 秋田, 大館, 横手

うつくしく うつくしく よりうつくしく

Wacoal

ワコール

コロナとマークIIの

岩手トヨペット

本社 盛岡市上田2丁目 TEL(51)3211(代)

株式会社 久保田鉄工

代表者 久保田 広一

八尾市南本町四丁目九番一九号
TEL0729-23-0292

関東高校選手権

日体荏原の初優勝なる

女子は
昭和学校

第21回関東高校選手権は6月7日から3日間、千葉県荏原高グラウンドに8県の代表、男女各24校が参加して行われた。

男子は新進校の健斗が目立ち、波乱にとんだ展開となったが、決勝は日体荏原(東京)×清水(千葉)の初顔合せとなり、日体が前半なかばから多彩な攻撃力で優位に立ちそのまま主導権を握って制勝、初優勝を遂げた。東京代表の優勝は2年連続15度目。

女子は3連勝を目指す北海道二(茨城)が緒戦で小山城南(栃木)に押し切られて姿を消したが、男子と対照的に伝統校が強味をみせ上位へ進んだ。

決勝は昭和学校(千葉)と麻生(茨城)の対戦で麻生が前半をリードした。

しかし、後半になると昭和がゴール前フリースローを巧みに活かして主導権を奪い、押し切った。

昭和の優勝は6年ぶり2度目、千葉代表の優勝も同じ。

▽男子1回戦

笠 間(茨)16-9 慶 応(神)

馬 頭(栃)17-14 県立商工(神)

日体荏原(東)20-4 茨 城(茨)

日 川(山)17-7 市 原(千)

高 蒲(埼)11-9 藤 岡(群)

小 岩(東)12-6 前橋商(群)
鳥 山(栃)14-6 明 徳(千)
浦 和(西)14-7 吉 田(山)
▽同2回戦

笠 間 10-9 拓大(東)

麻 生(茨)20-7 馬 頭

日体荏原 21-9 塩山商(山)

日 川 14-11 富 岡(群)

葛 蒲 11-10 国学院栃木

清 水(千)10-9 小 岩

川 口(工)18-8 鳥 山

関東学院(神)15-9 浦和 西

▽同準々決勝

笠 間 9(5-4)2(2)4 麻 生

日体荏原 17(12-5)3(2)5 日 川

清 水 17(12-5)4(8)12 葛 蒲

関東学院 12(9-3)4(7)11 川 口 工

▽同準決勝

日体荏原 9(6-3)3(3)6 笠 間

清 水 18(11-7)5(3)8 関東学院

▽同決勝

日体荏原 15(7-8)4(4)9 清 水

▽女子1回戦

群馬女短大付 8-5 笠 間(茨)

昭和学校(千) 8-3 京浜女大付横 浜(神)

小山城南(栃) 5-1 北海道二(茨)

国学院栃木 20-6 前橋市女(群)

桐朋女(東) 10-7 高 津(神)

日 川(山) 15-9 東邦大付(千)

小 平(東) 13-10 浦 和(埼)

塩山商(山) 7-6 川 口(北) 埼

▽同2回戦

甲府市商(山) 10-3 群馬女短大付

昭和学校 11-2 三 宅(東)

明 倫(神) 7-5 小山城南

国学院栃木 6-4 佐原女(千)

深谷女(埼) 16-8 桐朋女

麻 生(茨) 16-10 小 平

日 川 5-3 桐生女(群)

栃木女(栃) 10-1 塩山商

▽同準々決勝

昭和学校 13(8-5)2(2)4 甲府市商

明 倫 14(9-5)3(0)3 国学院栃 木

麻 生 10(4-6)2(2)4 深谷 女

栃木女 10(5-5)1(1)6 日 川

▽同準決勝

昭和学校 8(5-3)2(3)5 明 倫

麻 生 11(7-4)4(4)10 栃木 女

▽同決勝

昭和学校 6(4-2)1(3)4 麻 生

東海男は 6月21、22日清水市

四日市工 で行われた第22回東

海高校は、男子が四日市工(三重)

女子が清水商(静岡)の優勝。また

氷見市の第11回北信越高校は、男

子が氷見、女子が小松市女。

鹿兒島教員、3連勝飾る

各地の記録

第11回九州選手権大会(男子のみ)は、5月17、18日の2日間宮崎県体育館に15チームが参加して行われた。

各県の実力接近で激戦つづきだったが、鹿兒島教員が今年も巧みな試合運びで勝ち進み、決勝では西南ク(福岡)に前半4点のリードを許しながら後半一気の逆転で勝ち、3年連続3度目の優勝を遂げた。

実業団同士の3位争いはブリヂストン久留米(福岡)が新日鉄大分を降した。

▽1回戦
佐賀教員 19 (7-5) 熊本トヨタ

鹿兒島大 27 (13-14) 24 宮崎教員
ブリヂス 14 (10-4) 12 佐世保ク
トシ久留 14 (10-4) 12 (長崎)

長崎鶴陽 16 (10-6) 11 宮崎大
西南ク 21 (12-9) 17 木渡ク
(福岡) (熊本)

佐賀一般 20 (7-11) 11 宮崎ク
選抜 20 (0-0) 20 (宮崎)

PTコンテス3-2で佐賀一
般選抜の勝ち

新日鉄大 24 (9-15) 17 尾(鹿兒島)

▽準々決勝
鹿兒島教員 28 (17-11) 20 佐賀教員
ブリヂス 30 (14-16) 20 鹿兒島大
トシ久留 30 (11-19) 20 鹿兒島大

西南ク 34 (17-17) 17 長崎鶴陽
新日鉄大 19 (13-6) 14 佐賀一般
分 19 (7-7) 14 選抜

▽準決勝
鹿兒島教員 23 (12-11) 18 ブリヂス
トシ久留 23 (12-11) 18 ブリヂス

西南ク 21 (12-9) 19 新日鉄大
分 21 (10-10) 19 新日鉄大

▽3位決定戦
ブリヂス 36 (22-14) 18 新日鉄大
トシ久留 36 (8-10) 18 分

▽決勝
鹿兒島教員 22 (14-8) 19 西南ク
分 22 (7-12) 19 西南ク

女子クラブは佐賀勝つ
第5回九州女子クラブ大会は5月18日宮崎県体育館に3県4クラブが参加して開かれ、来年に団体開催を控えた佐賀クが、バランスのとれた攻守で2連勝を飾った。

▽1回戦(準決勝)
佐賀ク 12 (6-6) 3 宮崎ク
(佐賀) (宮崎)

大分東シ 7 (4-3) 3 神埼ク
ニア(大) 7 (3-0) 3 (佐賀)

▽3位決定戦
神埼ク 11 (8-3) 5 宮崎ク
分 11 (3-2) 5 宮崎ク

トヨタ車体、二和家具降す
東海実業団トナメント

東海実業団リーグ発足(日本誌前号既報)にもなって新設された東海男子実業団トナメントは5月11日岐阜県民体育館、25日名古屋市体育館で行われた。

参加したのは3県11チームで予想どおりトヨタ車体(愛知)×二和家具(岐阜)の決勝から、トヨタが後半、持ち前の攻撃力を存分に発揮、快勝した。

この大会の上位チームと大同製鋼(愛知)、本田技研鈴鹿(三重)によって、今秋、東海実業団リーグ(第11回東海実業団選手権)が開かれる予定。

▽1回戦
日本碍子 20 (10-6) 18 三菱油化
(愛知) (三重)

大同製鋼 27 (18-9) 12 帝人製機
高蔵(愛) 27 (8-4) 12 (岐阜)

ブラザ! 21 (13-8) 13 三洋電機
工業(愛) 21 (5-7) 13 (岐阜)

▽準々決勝
トヨタ車 30 (14-16) 11 日本碍子
体(愛知) 30 (7-4) 11 日本碍子

日本耐酸 12 (7-5) 7 大同製鋼
高蔵(愛) 12 (5-4) 7 高蔵

二和家具 18 (12-6) 10 トヨタ白
(岐阜) 18 (5-5) 10 工(愛知)

▽準決勝
トヨタ車 27 (12-15) 12 日本耐酸
トヨタ車 27 (6-6) 12 日本耐酸

二和家具 19 (12-7) 11 新日鉄名
古屋 19 (2-9) 11 古屋

▽3位決定戦
新日鉄名 18 (8-10) 9 日本耐酸
古屋 18 (5-4) 9 日本耐酸

トヨタ車 25 (17-8) 14 二和家具
トヨタ車 25 (8-6) 14 二和家具

高橋は伝統校強し
富山県春季選手権(5月・小杉高)

▽一般男子1回戦(1試合)
八尾ク 14 富山大
八尾ク 14 富山大

▽同準決勝
氷見ク 30 八尾ク
氷見ク 30 八尾ク

▽同決勝
氷見 17 (8-9) 8 日高高岡
氷見 17 (3-5) 8 日高高岡

▽同女子準々決勝
小杉 16 富山女
高岡女 18 富山北

高岡商 7 高岡
有磯 32 清光

▽同準決勝
有磯 19 高岡商
高岡女 7 小杉

▽同決勝
有磯 8 (5-3) 5 高岡女
有磯 8 (3-2) 5 高岡女

成年男子は宮崎市
第28回宮崎県民体育大会ハンドボール競技(5月・宮崎市)

▽成年男子1回戦(3試合)
都城市 18 東臼杵
小林市 14 日南市

延岡市 7 児湯郡
宮崎市 19 延岡市

▽同準決勝
小林市 8 都城市
小林市 8 都城市

▽同3位決定戦
都城市 12 延岡市
都城市 12 延岡市

守山女、接戦で愛知制す

▽滋賀県春季高校大会(5月・米原高)

▽男子準々決勝

彦根東 19—7 彦根西

安曇川 14—6 彦根工

米原 16—10 高島

八幡工 21—5 近江

▽同準決勝

彦根東 16—8 安曇川

米原 15(延)—14 八幡工

▽同決勝

米原 7(3—2) 彦根東

▽女子準々決勝

守山女 20—4 能登川

彦根西 9—3 安曇川

愛知 10—8 高島

米原 9—6 彦根東

▽同準決勝

愛知 10—1 米原

守山女 12—8 彦根西

▽同決勝

守山女 12—8 彦根西

立石電機、地元山鹿市に「快勝」のお祝い 市制記念大会

日本女子実業団リーグで準優勝した強豪・立石電機(熊本)の本拠地、熊本県山鹿市では、その市制20周年記念事業の一つとして有力女子実業団の山鹿市長杯争奪招待トーナメントを5月27日、同市

守山女 5(1—1) 4 愛知

日新製鋼、三菱レ振り切る

▽広島県一般男子トーナメント(5月、江田島町)

▽準々決勝

日新製鋼 25—7 石播重工

修道ク 20—14 広島修道大

広島県教職員 20—11 菊翔会

三菱レ大竹 25—9 呉工高専

▽準決勝

日新製鋼 20—8 修道ク

三菱レ大竹 24—8 広島県教職員

▽決勝

日新製鋼 14(8—5) 12 三菱レイ

呉 6(7—7) 12 ヨン大竹

川口工、延長で浦和西破る

▽埼玉県学徒総合体育大会ハンドボール競技(5月、浦和市高)

▽男子準々決勝

川口工 17—7 朝霞

浦和市立 17—9 坂戸

浦和西 24—11 聖望

山鹿中学グラウンドで開いた。招かれたのは全日本チャンピオンの東京重機(東京)をはじめ、ブラザー工業(愛知)、大崎電気(埼玉)の3チーム、それに地元立石電機が加わって、約四千の観衆の前に熱戦を展開、立石×重機の決勝から、立石が快勝し、市民を大喜びさせた。

本誌の知る限り、市制記念にハ

菅浦 17—2 春日部

▽同準決勝

川口工 10—9 浦和市立

浦和西 7—6 菅浦

▽同3位決定戦

菅浦 9—8 浦和市立

▽同決勝

川口工 12 浦和西

▽女子準々決勝

深谷女 25—1 熊谷商

川口北 11—6 秩父

聖望 11—9 浦和西

浦和市立 10—3 朝霞

▽同準決勝

深谷女 9—3 川口北

浦和市立 18—6 聖望

▽同3位決定戦

川口北 15—3 聖望

▽同決勝

深谷女 9(3—1) 4 浦和市立

山鹿市役所が強味

▽石川県一般春季大会(5月・金沢美工大体育館) 男子のみ

▽準々決勝

あすなろク 17—9 県工ク

金沢大 22—7 金沢美工大

七尾ク 24—22 小松製作所

金沢市役所 21—10 金沢工大

▽準決勝

あすなろク 20—15 金沢大

金沢市役所 29—9 七尾ク

▽決勝

金沢市役所 22(9—7) 13 あすなろ

所 13(9—6) 6 ク

▽第8回沖縄県一般・教員選手権(5月・沖縄国大体育館) 男子のみ

▽一般決勝

琉球大 18(9—9) 14 沖縄国際

教員準決勝

沖縄工教 30—11 豊見城高教

上山中教 44—29 仲西中教

▽同決勝

沖縄工教 26(16—10) 17 上山中教

▽山梨県クラブトーナメント(6月・甲府二高) 男子のみ

▽1回戦(1試合)

塩山ク 15—5 NEC

▽準決勝

日川ク 19—8 大月ク

塩山ク 16—6 甲府ク

▽同決勝

日川ク 15 塩山ク

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(7—2) 4 東京重機

山鹿 9—2 6

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

立石電機 16(5—3) 7 ブラザー工業(愛知)

▽1回戦(準決勝)

東京重機 16(5—3) 7 埼玉工業(愛知)

立石電機 17(7—1) 7 大崎電気

山鹿(熊本) 7(10—6) 1 埼玉工業(愛知)

大同製鋼高蔵が「初」

▼第33回愛知県実業団リーグ(5月・名古屋市体育館)

▽男子1部

- 大同製鋼高蔵41—8 トヨタ自工
- 大同製鋼高蔵24—17 トヨタ車体
- トヨタ車体 26—11 トヨタ自工
- 日本碍子 18—15 トヨタ自工
- 大同製鋼星崎18—16 トヨタ車体
- トヨタ車体 31—4 日本碍子
- 大同製鋼星崎18—8 トヨタ自工
- トヨタ車体 23—8 新日鉄名古屋
- 新日鉄名古屋11(8)11 トヨタ自工
- 新日鉄名古屋20—11 日本碍子
- 大同製鋼星崎15—13 新日鉄名古屋
- 大同製鋼高蔵19—12 大同製鋼星崎
- 大同製鋼高蔵27—19 日本碍子
- 大同製鋼星崎21—14 日本碍子
- 大同製鋼高蔵20—12 新日鉄名古屋

▼第16回栃木県高校総体ハンドボール競技(5月)

- ▽男子決勝リーグ
- 国学院栃木10—7 馬頭
- 鳥山 25—9 足利工
- 国学院栃木20—9 鳥山
- 馬頭 27—7 足利工
- 国学院栃木24—11 足利工
- 馬頭 17—3 鳥山

▼女子決勝リーグ

- 栃木女 10—6 小山城南
- 小山城南 11—7 国学院栃木
- 栃木女 14—4 国学院栃木

▼同4位決定リーグ

- 馬頭 29—3 藤岡

▽同1位決定戦

- アイシン精機13—8 豊田工機

ブラザー工業11—8 豊田自動織機

▽同1・2部入れ替え戦

- トヨタ白 13—10 業(2部)

▽女子

- ブラザー工業26—4 伏原紡織
- ブラザー工業23—1 豊田工機
- 豊田工機 7(分)7 伏原紡織
- ブラザー工業25—1 伏原紡織
- 豊田工機 15—9 伏原紡織
- ブラザー工業28—6 豊田工機

【順位】①ブラザー工業4戦全勝②

豊田工機1勝1分2敗③伏原紡織1分3敗

馬頭 9—6 足利女

【順位】④馬頭⑤足利女⑥藤岡

岡山大、岡山教員かわす

岡山県一般男子春季優勝大会(5月・岡山)

▽準々決勝

- 児島柏会 29—15 津山高専
- 岡山教員 26—8 日本ゼオン
- 岡山大 15—11 天城OB
- 倉商OB 18(延)14 津山工OB

▽準決勝

- 岡山教員 15—14 児島柏会
- 岡山大 11—8 倉商OB

岡山大 14(9)6(12) 岡山教員

▽福岡県高校選手権(5月・香椎高ほか)

- ▽男子準々決勝
- 小倉西 26—13 宗像
- 若松 9—6 筑紫中央
- 小倉工 22—9 香椎
- 久留米工 17—2 門司

▽同準決勝

- 小倉工 16—10 久留米工
- 小倉西 14—4 若松

▽同決勝

- 小倉西 13(8)7(10) 小倉工

▽女子準々決勝

- 筑紫女 13—3 浮羽
- 筑紫中央 9—6 嘉穂農
- 古賀 16—2 福岡女

東海五不戦勝 明善

▽同準決勝

- 古賀 9—5 東海五
- 筑紫女 11—3 筑紫中央

▽同決勝

- 古賀 7(6)3(4) 筑紫女

熊本県城南地区体育大会ハンドボール競技(5月・水俣工高)

- ▽男子1回戦(2試合)
- 八代 22—16 八代農
- 水俣 14—9 八代工

▽同準決勝

- 水俣工 22—7 八代
- 水俣 10—11 小川工

▽同決勝

- 水俣工 14(7)3(9) 水俣

▽女子リーグ

- 八代農 10(分)10 水俣
- 八代農 10—7 八代
- 水俣 8—5 八代

編集後記

□……各地から続々と大会のニュース(記録)が送られてきます。

わづか1行で表されてしまうスコアですが、どれも汗があり涙があることでしょう。

毎年このことながら今月号は記録パレードになってしまいます□……このことだけではなく最近の本誌、月々の内容が固定化してしまい、「マンネリズム」を反省しないわけにはいきません。

秋・9月号を目標に誌面刷新を目指しています。おちえをお借し下さい。

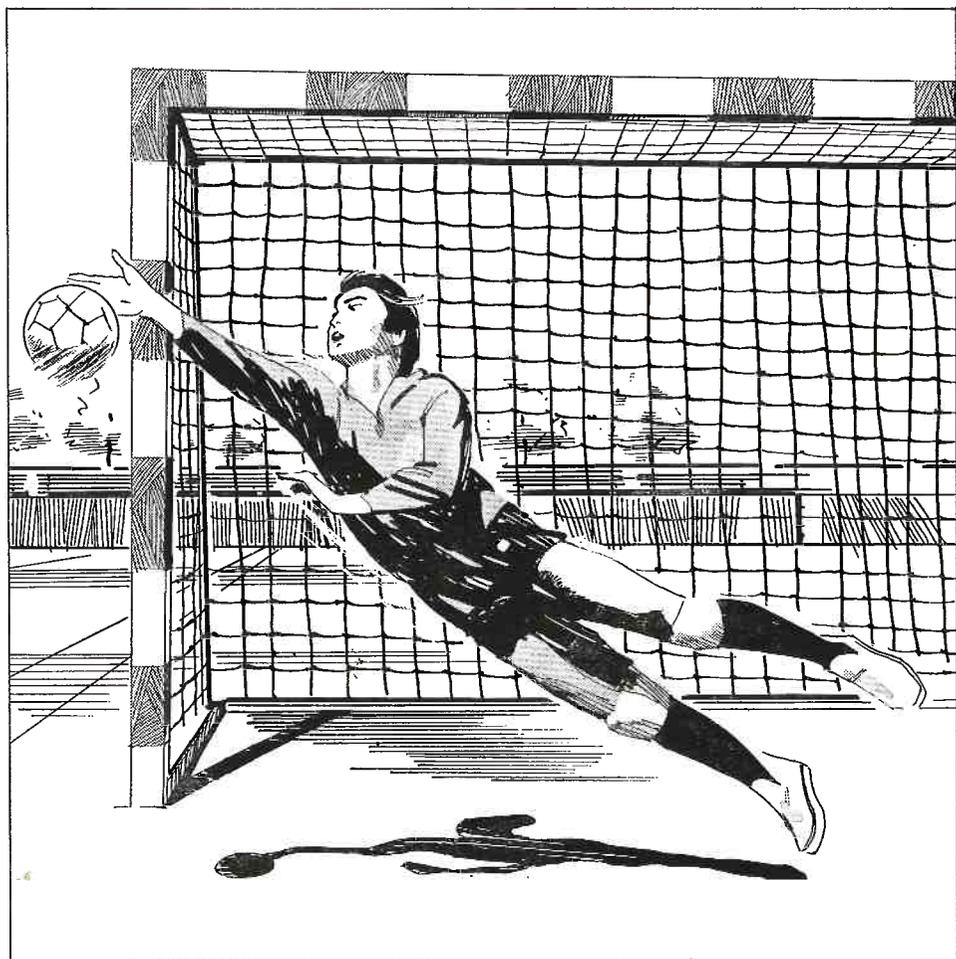
□……ピンチに立たされている日本協会財政、少しでも理解をと思い、解説原稿の連載を企画スタートしました。「ここが知りたい」という面がありましたら、質問をお寄せ下さい。

□……訪韓学生選手団が帰国したのは印刷日直前。空港で原稿を受けとって間にあわせました遠征中、心労にもかかわらず執筆してくれたら選手に感謝いたします。

□……130号でお知らせした本誌の編集委員・通信員公募はつねに行っています。是非。

この話題を機関誌に、という風潮をいっそう強く育てたいものです。

(S・S)



堅実な守り…確かな勝利。

もし、ブラザーという企業をプレイヤーにたとえたとしたら、それは静かな闘志を内に秘めた、シャープなゴールキーパー。——はげしい企業競争の中でブラザーがひとつの地位を得ているとすれば、そんな精神があらゆる処で顔を出しているのかもしれない。

BROTHER
ブラザー



ブラザー工業株式会社
ブラザーマシン販売株式会社

守るも

攻めるも



強いチーム。
例外なくオフェンス力とディフェンス
力がバランスよくつり合っています。会社
の中でも同じこと。臨機応変の攻撃力と
完璧の守備力があって、はじめて会社の
実績はあがります。
だから、OMRON電卓。最前戦にはハン
ディ・タイプ オフィスには卓上タイプ……と
6桁から12桁まで、守備、攻撃のポジシ
ョンに合わせてお選びください。

信頼のOMRON電卓シリーズ

お求めやすい
6桁ハンディ・タイプ



OMRON 60N
¥8,450

8桁%キーつき
ハンディ・タイプ



OMRON 82
¥13,800 / ACアダプタつき

8桁メモリつき
充電式の卓上形



OMRON 815D
¥19,800

複雑な業務計算用
12桁卓上形



OMRON 1215
¥44,800



●資料のご請求は本社PRセンタまで 立石電機株式会社 本社/〒616京都市右京区花園土堂町10 075(463)1161大代